

2025年度

福山駅南手城幹線・7-1

福山市松浜町二丁目地内

交差点改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=110.3m 道路幅員 W=27.1m～30.5m 排水構造物工 L=104.7m 車道舗装工 A=207m ² 歩道舗装工 A=31m ² 縁石工 L=172.9m 防護柵工 L=98.0m	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、交差点改良工事（福山駅南手城幹線・7-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関連する別途工事

- ・工事名 : 防犯カメラ等移設工事
- ・他工事の内容 : 防犯カメラ及び分電盤の移設
- ・発注者 : 福山市 福山道路・幹線道路課

第2節 関係機関との協議

- ・協議先機関名 : 福山ガス株式会社
- ・協議内容 : 工事に支障となるガス管について

- ・協議先機関名 : 福山市上下水道局
- ・協議内容 : 工事に支障となる配水管、下水道管について

- ・協議先機関名 : 中国電力株式会社
- ・協議内容 : 工事に支障となる埋設ケーブル等について（電線類地中化区域）

- ・協議先機関名：西日本電信電話株式会社
- ・協議内容：工事に支障となる埋設ケーブル等について（電線類地中化区域）

第3節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第4節 借地

- ・面積：100m²
- ・期間：側溝の床掘、据付、埋戻し、これらに付随する作業に必要な期間
- ・復旧方法：借地範囲を整地して返すこと

第5節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第6節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第7節 購入土（搬入）（新材料）

- ・本工事では植樹帯盛土の土材料として土砂購入（新材料）を見込んでいる。道路路体の埋戻し土とは用途が異なるため、建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）の使用はできないので注意すること。

第8節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第9節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・実施伝票は原本を提出すること。

第10節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第11節 工事現場発生品

次のとおり再利用すること。

- ・品名：インターロッキングブロック舗装 t=6cm
- ・数量：30.0m²

- ・品名：インターロッキングブロック舗装 t=8cm
- ・数量：1.3m²

第12節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和6年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第5章 施工条件

第1節 樹木の伐採時の施工管理

- 1.) 高木（伐採・伐根）
施工前・施工中・施工後の状況を写真管理すること。
せん定樹木の幹周（胸高約1.20m）を測定し写真管理すること。
- 2.) 低木（伐採・除根）
施工前・施工中・施工後の状況を写真管理すること。
せん定後の樹高・幅・長さを測定し写真管理すること。

第6章 その他

第1節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日適用工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について）によるものとします。

土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について

- 1 福山市週休2日適用工事の実施に係る用語の定義は次の各号に定めるものとする。
 - (1) 「週休2日」とは、次のアからウまでに定める区分に応じ、各条件を満たすものをいう。
 - ア 「完全週休2日(土日)」とは、対象期間の全ての週(原則として、土曜日から金曜日までの7日間とする。以下同じ。)毎に現場閉所又は現場休息(以下「現場閉所等」という。)を原則として土曜日及び日曜日に指定し、1週間に2日以上現場閉所等を行うものをいう。
 - イ 「月単位の週休2日」とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所等の日数が、4週8休(現場閉所等の割合が28.5%(8日/28日)以上のものをいう。以下同じ。)以上であるものをいう。
 - ウ 「通期の週休2日」とは、対象期間内において現場閉所等の日数が4週8休以上のものをいう。
 - (2) 「現場閉所」とは、巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (3) 「現場休息」とは、分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (4) 「対象期間」とは、工事着手日(準備期間(契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。)を除く。)から工事の完成日(後片付け期間(契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。)を除く。)までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
 - (5) 「発注者指定型」とは、週休2日適用工事として発注者が指定するものをいう。
 - (6) 「受注者希望型」とは、受注者が工事着手前に、発注者に対して週休2日適用工事として取り組む旨を申し出たものをいう。
- 2 週休2日は、次のアからウまでに定める区分に応じ、各号に定めるところにより実施するものとする。
 - ア 完全週休2日(土日)
 - 1 (1)アに定めるところにより実施するものとする。ただし、対象期間内のうち、日数が7日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで実施できるものとする。
 - イ 月単位の週休2日
 - 1 (1)イに定めるところにより実施するものとする。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では4週8休に満たない月又は日数が28日に満たない月においては、当該

月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより実施できるものとする。

ウ 通期の週休2日

1 (1)ウに定めるところにより実施するものとする。

- 3 受注者は、受注した工事が発注者指定型の場合は、工事着手までに監督員に対し、実施する週休2日の区分について申し出るとともに、現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（様式1）（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 4 受注者は、受注した工事が受注者希望型の場合は、工事着手までに監督員に対し、週休2日実施の有無及び実施する週休2日の区分について申し出るとともに、実施する場合は計画表を提出するものとする。なお、工事着手前に週休2日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休2日を実施する旨の申出は受け付けないものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
 - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
 - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日適用工事である旨を標示板の見えやすい位置に記載して工事現場に設置しなければならない。この場合において、記載内容は、別記様式に定めるものを基本とするものとする。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日（7日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。
- 10 発注者指定型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、完全週休2日（土日）を達成したと認めた場合は、完全週休2日（土日）の補正係数を適用して変更契約し、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

- 11 受注者希望型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、達成した週休2日の区分に応じて完全週休2日（土日）（港湾工事を除く。）又は月単位の週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成したと認めるとき、当該週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

12 土木工事（港湾工事を含む。）に係る経費の補正については、次の各号に掲げる現場閉所等の実績に基づき、当該各号に定める補正係数、別表土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）及び土木工事標準単価の補正係数の表に定める補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、月単位の週休2日を達成した場合に限り、第2号に定める補正係数及び別表港湾工事市場単価の補正係数の表に定める補正係数により、経費の補正を行うものとする。

(1) 完全週休2日（土日）

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.02
ウ 現場管理費	1.03

(2) 月単位の週休2日

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.01（港湾工事を除く。）
ウ 共通仮設費	1.02（港湾工事に限る。）
エ 現場管理費	1.02（港湾工事を除く。）
オ 現場管理費	1.03（港湾工事に限る。）

13 12(1)ア及び12(2)アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

14 土木工事については、完全週休2日（土日）又は月単位の週休2日を達成したとき、港湾工事については、月単位の週休2日を達成したときに工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

15 週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

16 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
鉄筋工		1.02	1.02
ガス圧接工		1.01	1.01
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.02
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.01
道路標識設置工	設置	1.00	1.00
	撤去・移設	1.01	1.01
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
法面工		1.01	1.01
吹付砕工		1.01	1.01
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.01	1.01
道路植栽工		1.02	1.02
公園植栽工		1.02	1.02
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.02
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.00
グルーピング工		1.00	1.00
軟弱地盤処理工		1.01	1.01
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
砂基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
組立マンホール設置工		1.01	1.01
小型マンホール工		1.00	1.00
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.00
	取付管布設及び支管取付工	1.01	1.01

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 の週休2日
底面工	1.01
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.02
足場工	1.01
鉄筋工	1.02
吊鉄筋工	1.02
型枠工	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.02
止水板工	1.02
上蓋工	1.02
伸縮目地工	1.01
係船柱取付	1.02
防舷材取付	1.02
車止・縁金物取付	1.02
係船柱撤去	1.02
防舷材撤去	1.02
車止撤去	1.02
電気防食取付	1.02
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.02
防砂目地板取付工（水中施工）	1.02
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.02
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.01
ペトロラタム被覆	1.02
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.02
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.02
かき落とし工	1.02
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.01
汚濁防止枠設置・撤去	1.01
灯浮標設置・撤去	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.00
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.02
異形ブロック製作型枠工	1.02
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.02
異形ブロック製作給熱養生	1.01

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
区画線工		1.02	1.02
高視認性区画線工		1.02	1.02
橋梁塗装工		1.01	1.01
構造物とりこわし工	機械	1.01	1.01
	人力	1.02	1.02
コンクリートブロック積工		1.02	1.02
排水構造物工		1.02	1.02

(1)

ご協力をお願いします	
週休2日適用工事	
〇〇〇〇〇を なおしています	
〇〇年〇〇月まで	
時間帯〇:〇〇~〇:〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	福山市 〇〇〇〇課 電話 000-000-0000
施工者	〇〇〇〇建設株式会社 電話 000-000-0000

(2)

週休2日適用工事
この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。
発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課
受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
(A3サイズ以上)

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.09.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 03 一般交通影響有り(1) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	110	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
路床盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	20	m3			SPK25040005 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 施工幅員2.5m未満	20	m3			SPK25040005 00 植樹帯 単第0 -0002 表
土材料		m3			Y1E01010507レベル4
購入土 真砂土	20	m3			F0000000001 00 地山単価（ほぐし単価×1.2）
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離15.0km以下(11.5km超)	20	m3			SPK25040002 00 単第0 -0003 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離8.5km以下(7.0km超)	80	m3			SPK25040002 00 掘削：処分 単第0 -0004 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離7.0km以下(5.5km超)	20	m3			SPK25040002 00 床掘：処分 単第0 -0005 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離0.3km以下	30	m3			SPK25040002 00 現場→仮置場 単第0 -0006 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	30	m3			SPK25040007 00 仮置場 単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離0.3km以下	30	m3			SPK25040002 00 仮置場→現場 単第0 -0006 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離0.5km以下	40	m3			SPK25040002 00 現場→仮置場 単第0 -0008 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	40	m3			SPK25040007 00 仮置場 単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離0.3km以下	40	m3			SPK25040002 00 仮置場→現場 単第0 -0006 表
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 土砂 BH0.80	80	m3			F0000000002 00
投棄料 土砂 BH0.45	20	m3			F0000000003 00

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1E01090102 レベル4
		m3			
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し					SPK25040015 00
	60	m3			単第0 -0009 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1E01090103 レベル4
		m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m未満					SPK25040020 00
	40	m3			単第0 -0010 表
基面整正					Y1E01090104 レベル4
		m2			
基面整正					SPK25040017 00
	70	m2			単第0 -0011 表
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 【側溝規格】		m			Y1E01090304 レベル4
自由勾配側溝 300×500×2000	22	m			SDT00015 00 単第0 -0012 表
自由勾配側溝 300×600×2000	20	m			SDT00015 00 単第0 -0013 表
自由勾配側溝 300×700×2000	22	m			SDT00015 00 単第0 -0014 表
自由勾配側溝 300×800×2000	20	m			SDT00015 00 単第0 -0015 表
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 1000 重量 300×900	14	m			SDT00015 00 単第0 -0016 表
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 1000<重量 2000 300×1400	2	m			SDT00015 00 単第0 -0017 表
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 1000 重量 300×500、暗渠タイプ	2	m			SDT00015 00 単第0 -0018 表
排水ドレン金具 自由勾配側溝用(300用)	100	個			F0000000006 00

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(普通)	3	m3			T0337 00
側溝蓋 【蓋版の規格】		枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 自由勾配側溝ふた 300[400×95×500]	73	枚			SDT00017 00 単第0 -0019 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	27	枚			SDT00017 00 単第0 -0020 表
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
暗渠排水管 【作業区分,管種別,管径】		m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm	1	m			SPK25040093 00 単第0 -0021 表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径180mm以上200mm以下 削孔深さ50mm以上200mm未満	1	孔			SPK25040116 00 単第0 -0022 表
鉄筋コンクリート台付管 【管規格】		m			Y1E01090404レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径500mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	2	m			SPK25040098 00 単第0 -0023 表
モルタル練 高炉	0.02	m3			SPK25040158 00 単第0 -0024 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト街渠桝 【桝規格】		箇所			Y1E01090503 レベル4
1号集水桝 300×600×1200 参考重量：426kg	1	基			V0001 00 単第0 -0025 表
2号集水桝 300×600×1000 参考重量：384kg	1	基			V0002 00 単第0 -0030 表
3号集水桝 300×600×800 参考重量：328kg	1	基			V0008 00 単第0 -0032 表
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040402レベル4
下層路盤(車道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	207	m2			SPK25040236 00 単第0 -0033 表
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	207	m2			SPK25040238 00 単第0 -0034 表
上層路盤(車道・路肩部) 再生瀝青安定処理材 平均幅員1.4m以上3.0m以下	207	m2			SPK25040237 00 単第0 -0035 表
基層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040405レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	207	m2			SPK25040242 00 単第0 -0036 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	56	m2			SPK25040244 00 単第0 -0037 表

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ブロック舗装工					Y1E020416 レベル3
	1	式			
路盤(歩道部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02041602レベル4
路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	30	m2			SPK25040236 00 単第0 -0038 表
路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-30	1	m2			SPK25040236 00 単第0 -0039 表
インターロッキングブロック舗装 【ブロック規格,敷材種類】 【敷材厚,施工規模】		m2			Y1E02041605レベル4
インターロッキングブロック工(設置) 直線配置 ブロック厚6cm 標準品 [規]100m2未満	30	m2			SS000115 00 単第0 -0040 表
インターロッキングブロック工(設置) 直線配置 ブロック厚8cm 標準品 [規]100m2未満	1	m2			SS000115 00 単第0 -0041 表
縁石工	1	式			Y1E0206 レベル2
作業土工	1	式			Y1E020601 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基面整正		m2			Y1E02060104 レベル4
基面整正	10	m2			SPK25040017 00 単第0 -0011 表
縁石工	1	式			Y1E020603 レベル3
歩車道境界ブロック 【ブロック規格】		m			Y1E02060301 レベル4
歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) 片斜両面R 設置 RC-40	88	m			SPK25040290 00 単第0 -0042 表
歩車道境界ブロック 水抜きC種(H300用標準型 L600) 片斜両面R 設置 RC-40	11	m			SPK25040290 00 単第0 -0043 表
歩車道境界ブロック 端部C種(H300用 L600) 片斜両面R 設置 RC-40	0.6	m			SPK25040290 00 単第0 -0044 表
歩車道境界ブロック 2号歩車道境界ブロック 設置 基礎碎石無し 養生工無し	4	m			SPK25040290 00 単第0 -0045 表
2号歩車道境界ブロック材料費 180/190×100×600	4	m			F0000000021 00

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
歩車道境界ブロック水抜きコンクリート					V0009 00
	5	箇所			単第0 -0046 表
地先境界ブロック 【ブロック規格】		m			Y1E02060302レベル4
地先境界ブロック C種(150×150×600) 設置 RC-40	69	m			SPK25040291 00
					単第0 -0049 表
防護柵工					Y1G0105 レベル2
	1	式			
防止柵工					Y1G010502 レベル3
	1	式			
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】		m			Y1G01050205レベル4
横断・転落防止柵 PCブロック建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 プレキャストCoブロック建込	98	m			SS000143 00
					単第0 -0050 表
横断防止柵材料費 フェンス型、色：ダークブラウン φ50.8*2.3*1052	98	m			F0000000020 00
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	31	m3			SDT00031 00 単第0 -0051 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	0.9	m3			SDT00033 00 単第0 -0052 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	150	m			SPK25040307 00 単第0 -0053 表
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	100	m			SPK25040307 00 単第0 -0054 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	52	m2			SPK25040306 00 単第0 -0055 表

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ブロック舗装撤去工					Y1E011212 レベル3
	1	式			
インターロッキングブロック撤去					Y1E01121201レベル4
		m2			
インターロッキングブロック工(撤去再使用) 再使用目的の撤去 [規]100m2以上	31	m2			SS000117 00 単第0 -0056 表
インターロッキングブロック工(撤去取壊し) とりこわし [規]100m2以上	140	m2			SS000119 00 単第0 -0057 表
防護柵撤去工					Y1E011201 レベル3
	1	式			
防護柵(横断・転落防止柵)撤去					Y1E01120103レベル4
		m			
横断・転落防止柵 防護柵撤去 コンクリート建込 ビーム式・パネル式	105	m			SS000153 00 単第0 -0058 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 【殻種別】					Y1E01121601レベル4
		m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	40	m3			SPK25040155 00 単第0 -0059 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	0.9	m3			SPK25040155 00 単第0 -0060 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)	5	m3			SPK25040155 00 単第0 -0061 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 Co殻(無筋)	93	t			F0000000010 00
投棄料 Co殻(有筋)	2	t			F0000000011 00
投棄料 As殻	11	t			F0000000012 00
現場発生品運搬 【発生材種類】		回			Y1E01121603レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)	1.56	t			SPK25040411 00 単第0 -0062 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑(ヘビーH3) 厚さ1mm以上3mm未満，幅高500mm以下 長さ1,200mm以下，質量1,000kg以下	2	t			T100E005 00
道路植栽工	1	式			Y1G0210 レベル2
道路植栽工	1	式			Y1G021001 レベル3
伐採・除根 【樹木規格】		本			Y1G02100102 レベル4
伐採 低木	173	m2			V000001600 00 単第0 -0063 表
除根 低木	173	m2			V000001800 00 単第0 -0065 表
伐採(高木) 幹周30以上60未満	10	本			V0004 00 単第0 -0066 表

本工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
伐根（高木） 幹周30以上60未満	10	本			V0006 00 単第0 -0068 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601 レベル4
積込運搬_道路除草 ダンプトラック(オンロード・DE・2t積級) ダンプトラック運搬17.5km以下(14.5km超)	173	m2			SPK25040358 00 単第0 -0070 表
運搬 高木_幹周40cm以上60cm未満	10	本			F0000000016 00
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 伐採木	104	m3			F0000000013 00 低木
投棄料 伐採木	5	m3			F0000000013 00 高木 伐採

本工事費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
投棄料 伐採木（木根）	2	m3			F0000000014 00 高木 伐根
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	89	人			R0369 00
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
役務費					Z0003
役務費	1	式			YZZ03 レベル2
役務費	1	式			YZZ03001 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0019

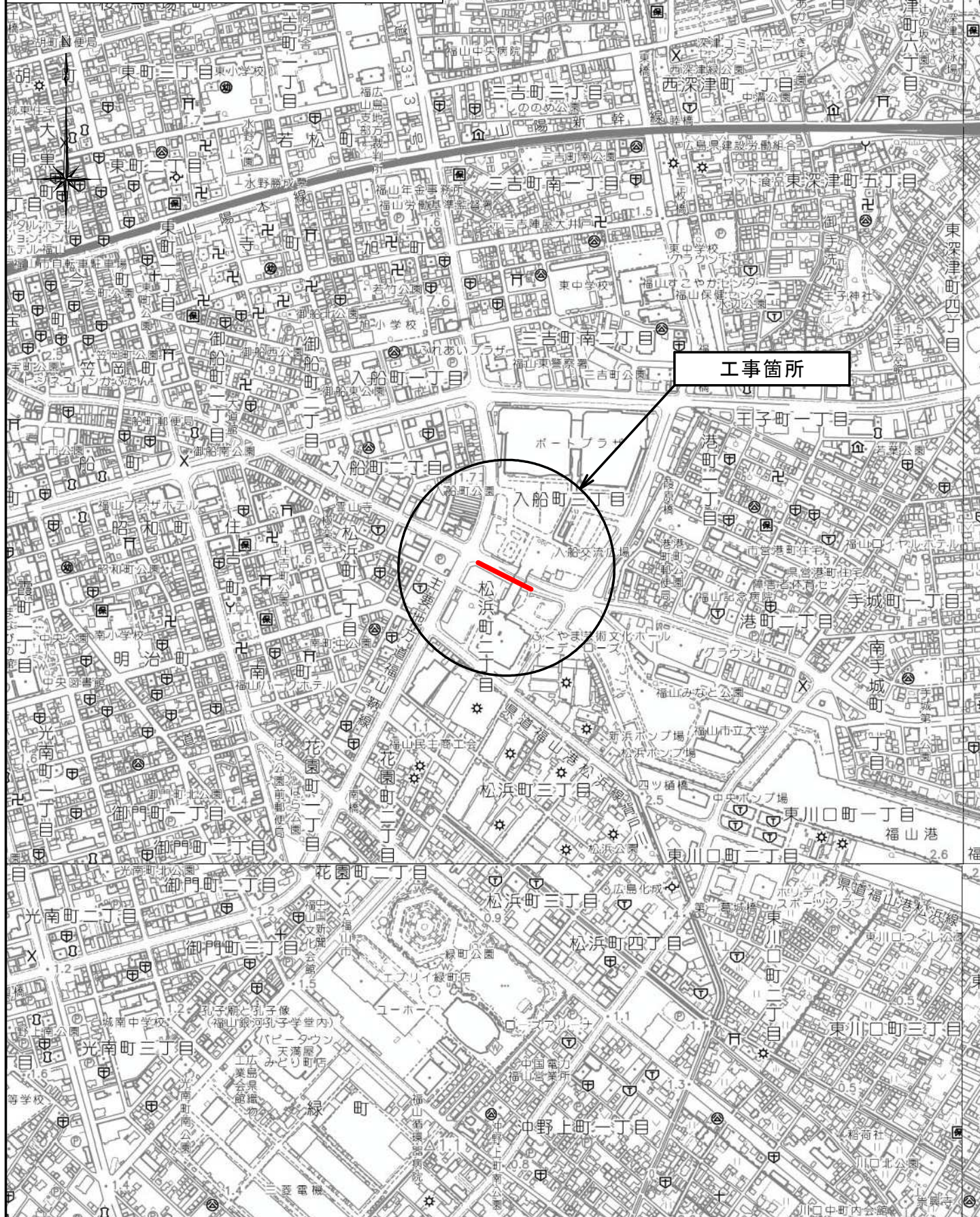
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
借地料 土地の借上げ等に要する費用		式			YZZ03001001レベル4
借地料 100m ² 、1.3か月	1	式			F0000000015 00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...

本工事費 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費					
計算情報.....					
対象額.....					当初請対額
率.....					当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

図面番号	1/9	縮 尺	S=1:10,000	
工 種	交差点改良工事			
種 別	位置図		番号	1/1
路 線 名	福山駅南手城幹線・7-1			
業務箇所	福山市 松浜町二丁目 地内			
福 山 市				

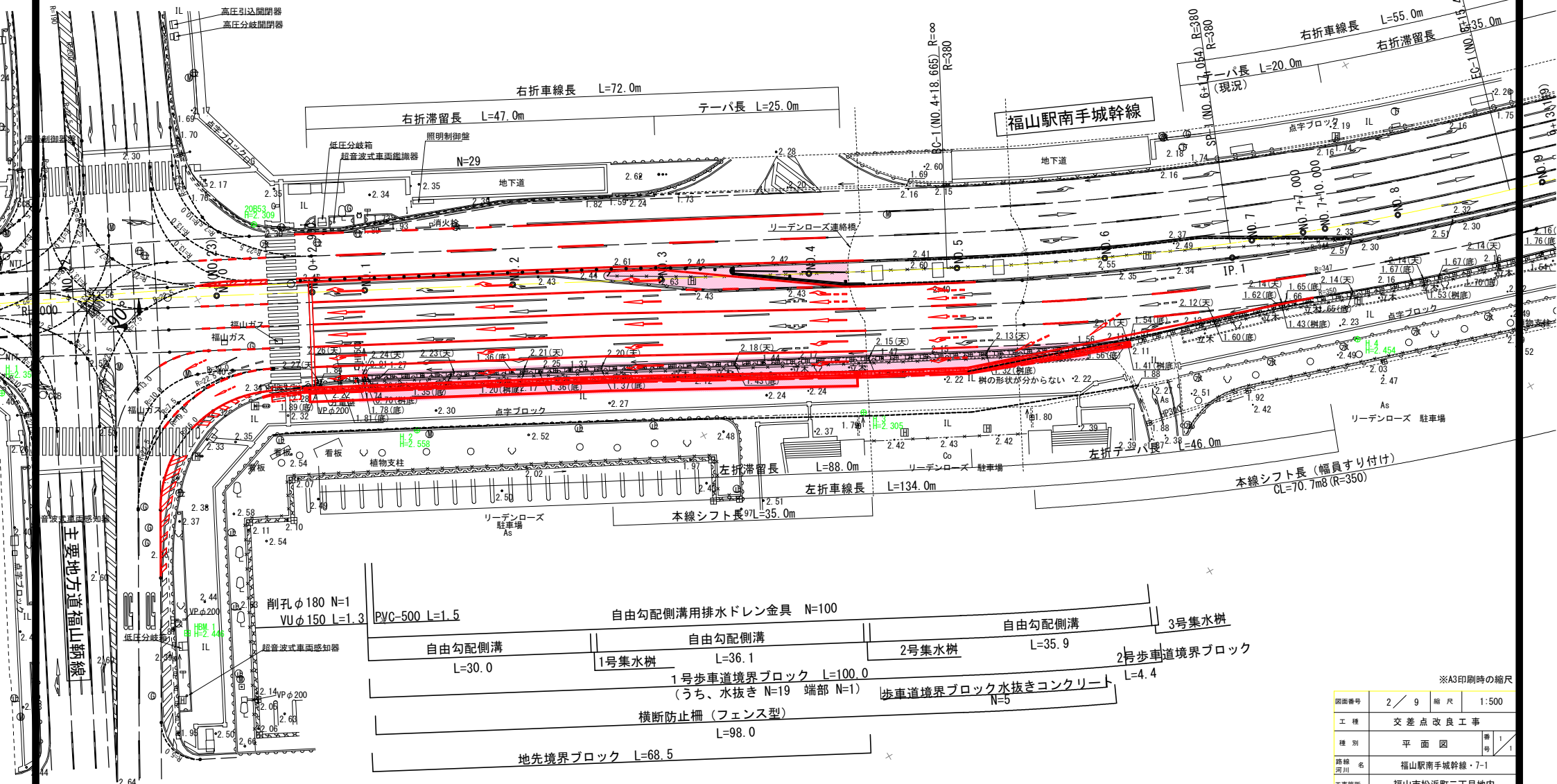


工事起点
No. 0+12.1

工事延長 L=110.3m

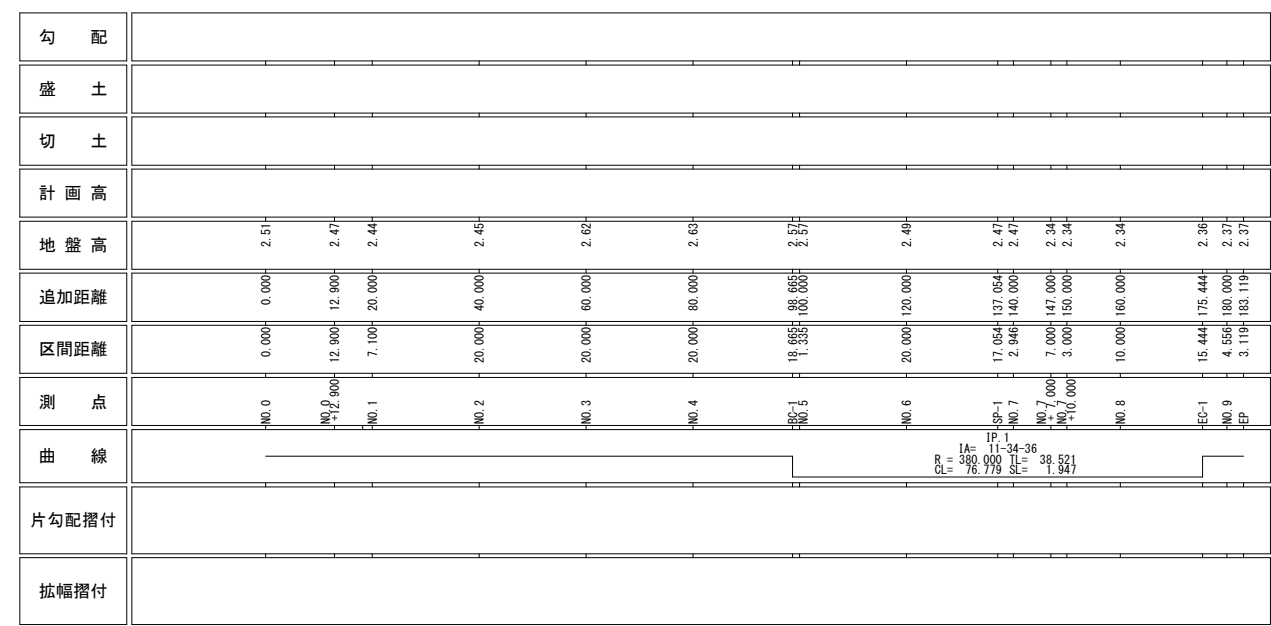
工事終点
No. 6+2.4

入船町2丁目交差点



※A3印刷時の縮尺

図面番号	2 / 9	縮 尺	1:500
工 種	交 差 点 改 良 工 事		
種 別	平 面 図	番 号	1 / 1
路線 河川 名	福山駅南手城幹線・7-1		
工事箇所	福山市松浜町二丁目地内		
福 山 市			



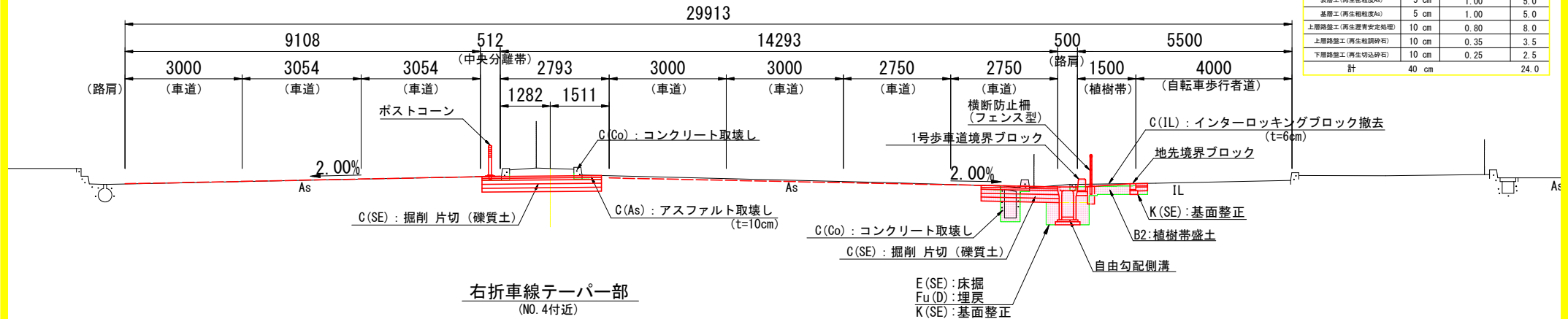
図面番号	3 / 9	縮 尺	図 示	
工 種	交差点改良工事			
種 別	縦 断 図		番 号	1 / 1
路線 河川 名	福山駅南手城幹線・7-1			
工事箇所	福山市松浜町二丁目地内			
福 山 市				

標準横断面

S=1:50

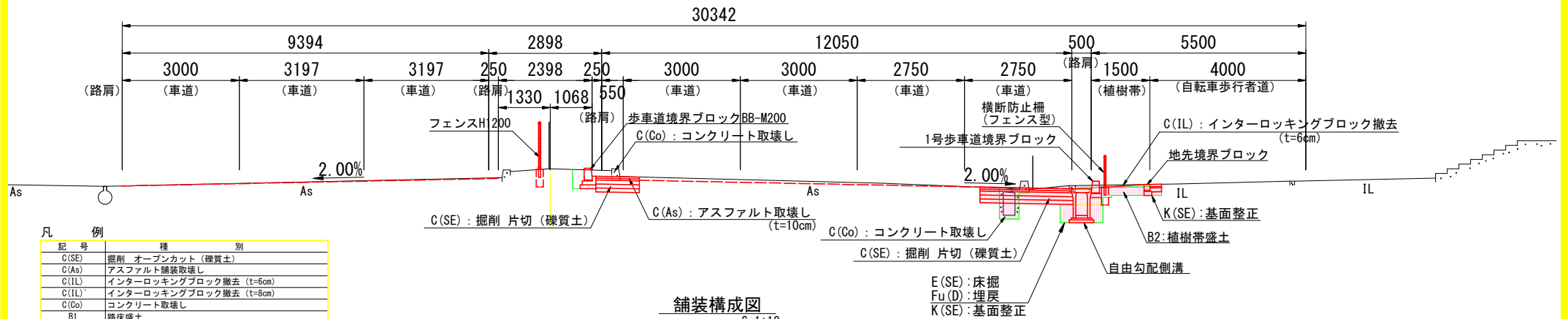
交差点部

(NO. 3付近)



右折車線テーパ部

(NO. 4付近)

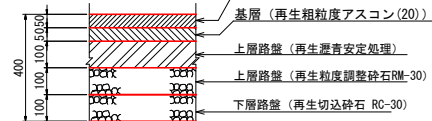


舗装構成図

S=1:10

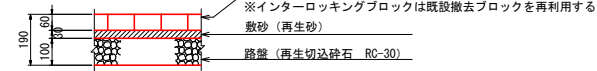
車道舗装 (アスファルト)

排水性舗装

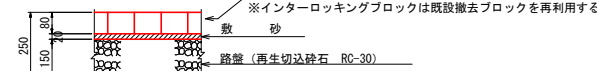


歩道舗装 (インターロッキングブロック)

一般歩道部



管理車両等乗入部



凡 例

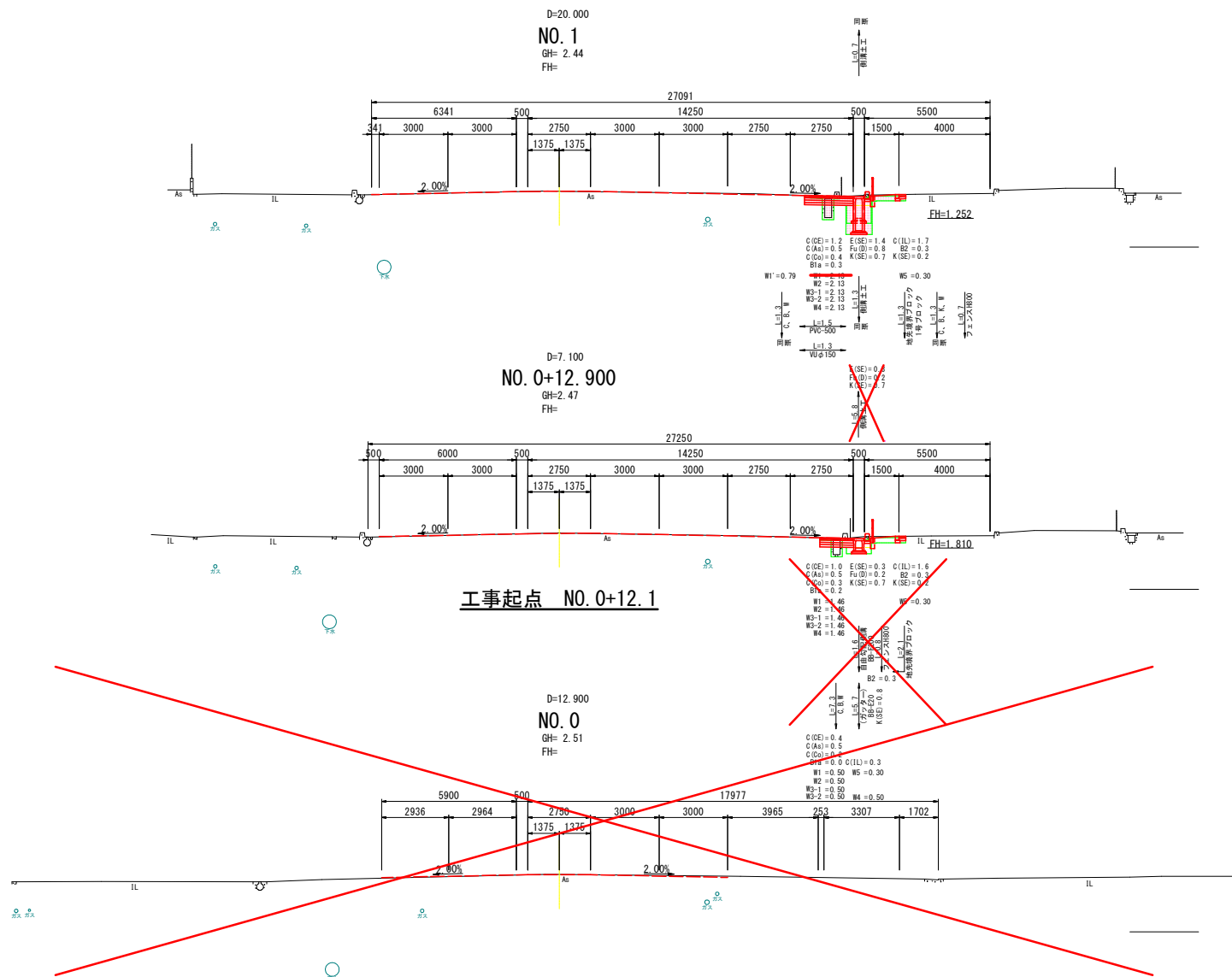
記 号	種 別
C(SE)	掘削 オープンカット (礫質土)
C(As)	アスファルト舗装取壊し
C(IL)	インターロッキングブロック撤去 (t=6cm)
C(IL)'	インターロッキングブロック撤去 (t=8cm)
C(Co)	コンクリート取壊し
B1	路床盛土
B2	植樹帯盛土
盛土施工幅区分	
a	W<2.5m
E(SE)	床掘 (礫質土)
Fu(D)	埋戻 " W1<1.0m, W2<1.0m
K(SE)	基面整正 (礫質土)
W1	車道舗装 表層 (ポラスアスコン (19))
W1'	表層: 仮舗装 (再生密粒度アスコン (13))
W2	基層 (再生粗粒度アスコン (20))
W3-1	上層路盤 (再生選育安定処理)
W3-2	上層路盤 (再生粒度調整砕石 RM-30)
W4	下層路盤 (再生切込砕石 RC-30)
W5	歩道舗装 (一般部) ブロック層 (インターロッキング) t=6cm
W6	(管理車両等乗入部) 路盤 (再生切込砕石 RC-30)
W6'	ブロック層 (インターロッキング) t=8cm
W6''	路盤 (再生切込砕石 RC-30)

道路規格と舗装構成

道 路 規 格	第 4 種 第 1 級
設計速度	V = 50 km/h
標準幅員構成	W = 20.00 m
直線部の横断勾配	2.00 %
最大片勾配	6.00 %
交通量区分	N5:250以上1,000未満 (台/日・方向)
設計 CBR	4 %以上
目標とする値	TA = 24.0
舗 装 構 成	舗装厚 等価換算係数 TA値
表層工 (再生密粒度As)	5 cm 1.00 5.0
基層工 (再生粗粒度As)	5 cm 1.00 5.0
上層路盤工 (再生選育安定処理)	10 cm 0.80 8.0
上層路盤工 (再生粒度調整砕石)	10 cm 0.35 3.5
下層路盤工 (再生切込砕石)	10 cm 0.25 2.5
計	40 cm 24.0

※A1印刷時の縮尺

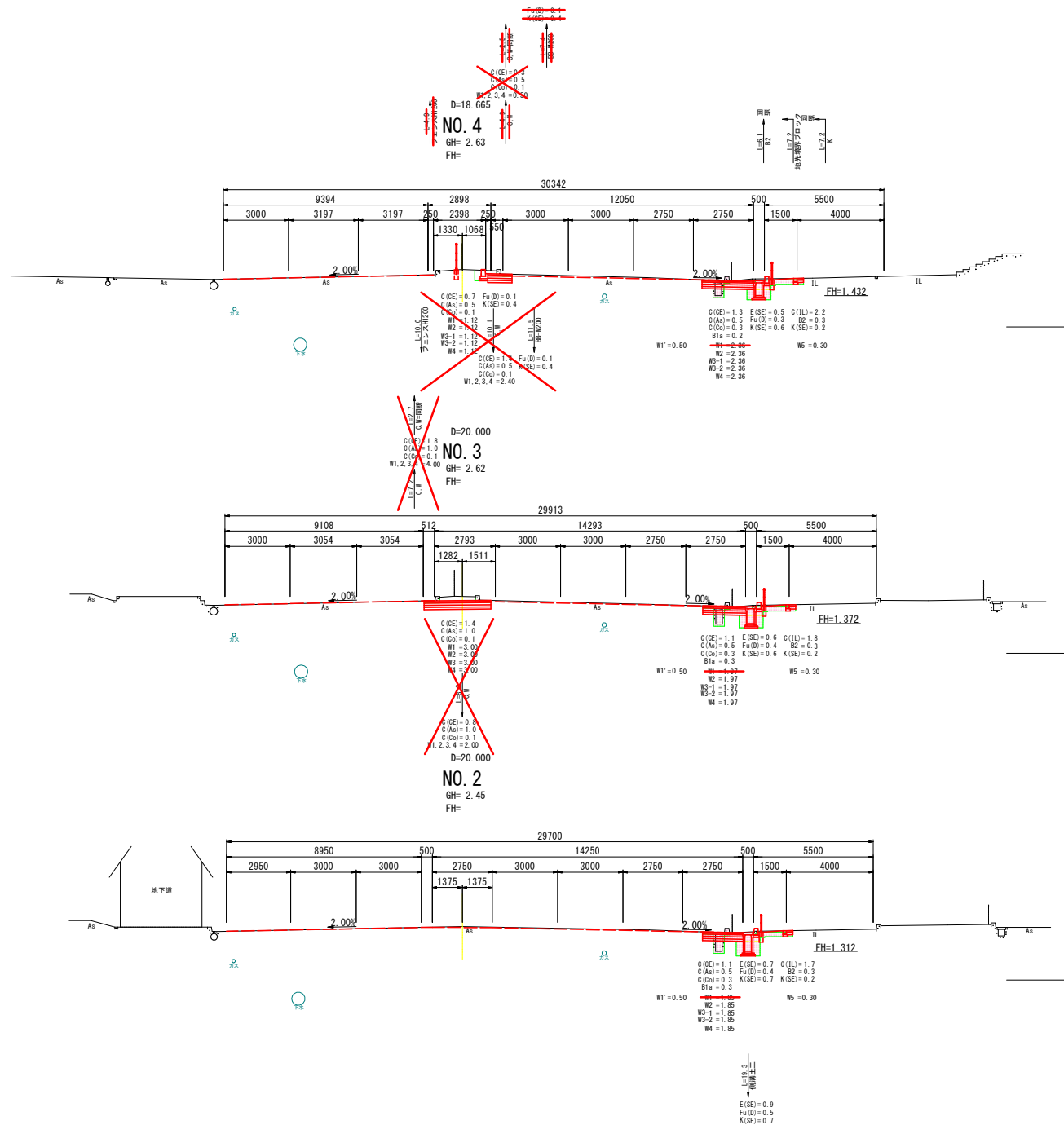
図面番号	4 / 9	縮 尺	図 示
工 種	交差点改良工事		
種 別	標準横断面	番 号	1 / 1
路線 名	福山駅南手城幹線・7-1		
工事箇所	福山市松浜町二丁目地内		
福 山 市			



※A1印刷時の縮尺

図面番号	5 / 9	縮 尺	1:100
工 種	交 差 点 改 良 工 事		
種 別	横 断 図	番 号	1 / 3
路線 河川 名	福山駅南手城幹線・7-1		
工事箇所	福山市松浜町二丁目地内		
福 山 市			

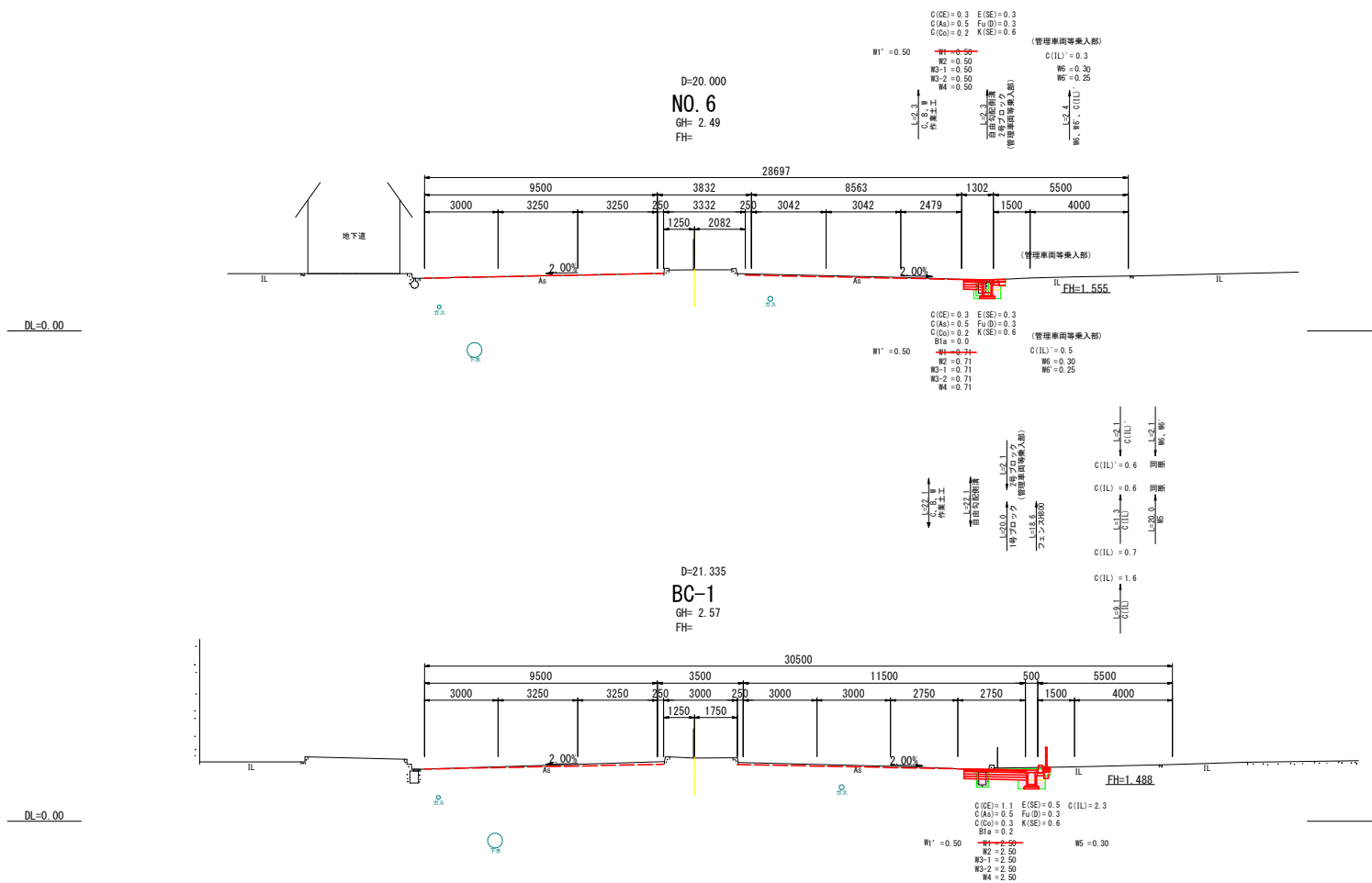
注) 地下埋設物の位置は竣工図の読み取りであり、実際の埋設位置と合致しない場合があるため、工事着手前に試掘を行い確認すること。
注) 工事区間においては、NIT1のほか地下埋設物が近接しているため、掘削の際、地下埋設物に注意して行うこと。



注) 地下埋設物の位置は竣工図の読み取りであり、実際の埋設物位置と合致しない場合があるため、工事着手前に試掘を行い確認すること。
注) 工事区間においては、W1のほか地下埋設物が近接しているため、掘削の際、地下埋設物に注意して行うこと。

※A1印刷時の縮尺			
図面番号	6 / 9	縮尺	1:100
工 種	交 差 点 改 良 工 事		
種 別	横 断 図	番 号	2 / 3
路線 河川 名	福山駅南手城幹線・7-1		
工事箇所	福山市松浜町二丁目地内		
福 山 市			

工事終点 NO. 6+2. 4



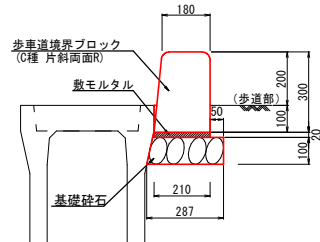
※A1印刷時の縮尺

図面番号	7 / 9	縮 尺	1:100
工 種	交 差 点 改 良 工 事		
種 別	横 断 図	番 号	3 / 3
路線 河川 名	福山駅南手城幹線・7-1		
工事箇所	福山市松浜町二丁目地内		
福 山 市			

注) 地下埋設物の位置は竣工図の読み取りであり、実際の埋設位置と合致しない場合があるため、工事着手前に試掘を行い確認すること。
注) 工事区間においては、NITのほか地下埋設物が近接しているため、掘削の際、地下埋設物に注意して行うこと。

1号歩車道境界ブロック

S=1:10

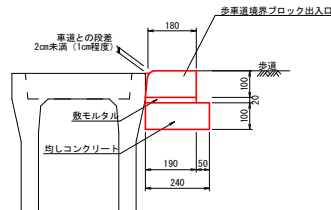


数量表 10m当り				
種別	規格	単位	数量	
境界ブロック	C種 両面R	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.042	
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	2.735	

注1) 歩車道境界（端部）C及び、歩車道境界（水抜き）Cも同様。
注2) 5m程度に1箇所、歩車道境界（水抜き）Cを設置すること。

2号歩車道境界ブロック

S=1:10

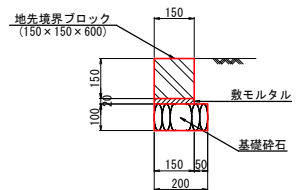


数量表 10m当り				
種別	規格	単位	数量	
境界ブロック	出入口B	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.038	
均しコンクリート	t=100	m ³	0.240	
均しコン型枠		m ²	1.000	

注) 既存ブロックと同様の形状・寸法を想定して設計している。
既存ブロックの形状・寸法が設計と異なる場合には
速やかに監督員に報告し、指示を受けること。

地先境界ブロック

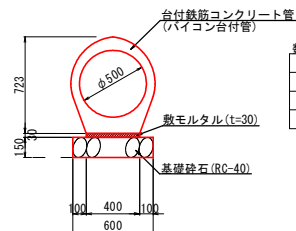
S=1:10



数量表 10m当り				
名称	規格	単位	数量	
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	2.000	
敷モルタル	1:3	m ³	0.030	
地先境界ブロック	150×150×600	個	16.5	

PVC-φ500 (台付管D500)

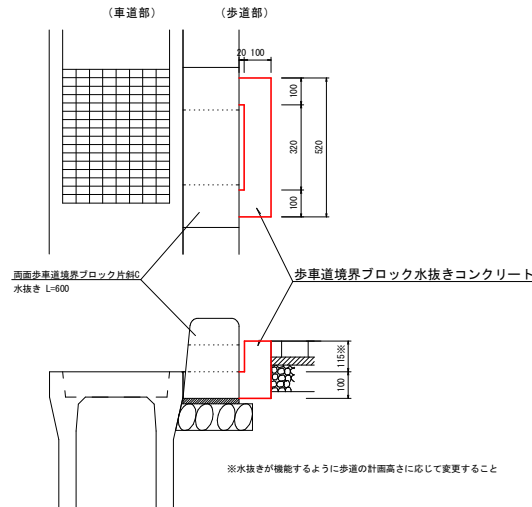
S=1:20



数量表 10m当り				
名称	規格	単位	数量	
基礎砕石	RC-40	m ²	6.000	
敷モルタル	1:3	m ³	0.120	
重圧管	D500, L=2500	本	4	

歩車道境界ブロック水抜きコンクリート

S=1:10

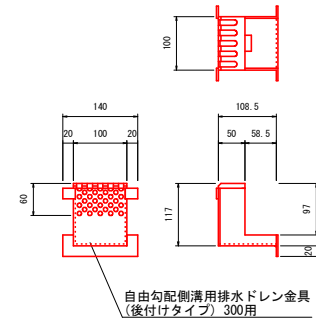


※水抜きが機能するように歩道の計画高さに応じて変更すること

数量表 1箇所当り				
種別	規格	単位	数量	
コンクリート	18N/mm ²	m ³	0.013	
型枠	無筋構造物	m ²	0.200	

自由勾配側溝用排水ドレン金具

S=1:5



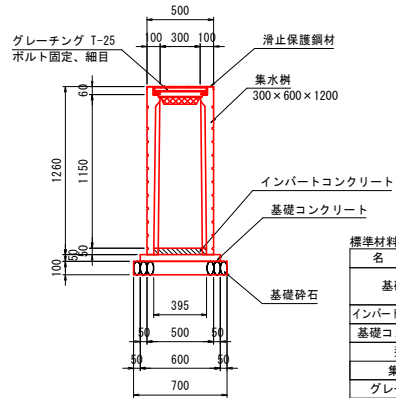
※自由勾配側溝（標準タイプ）1本あたり2箇設置

※A1印刷時の縮尺

図面番号	8 / 9	縮尺	図示
工 種	交差点改良工事		
種 別	構 造 図	番 号	1 / 2
路線 河川 名	福山駅南手城幹線・7-1		
工事箇所	福山市松浜町二丁目地内		
福 山 市			

1号集水樹

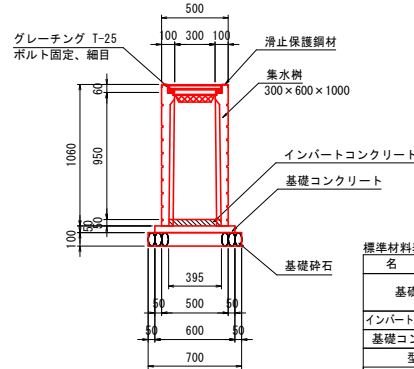
S=1:20



標準材料表	名 称	規 格	10基当り 数 量
基礎碎石	RC-40		7.000m ² 0.700m ³
インバートコンクリート	σck=18N/mm ²		0.250 m ³
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²		0.270 m ³
型枠	均しコン		0.150 m ²
集水樹	300×600×1200		10 基
グレーチング	300×600用		10 枚

2号集水樹

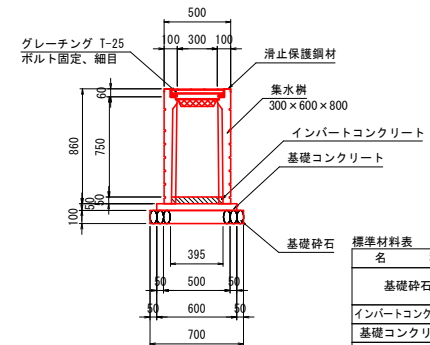
S=1:20



標準材料表	名 称	規 格	10基当り 数 量
基礎碎石	RC-40		7.000m ² 0.700m ³
インバートコンクリート	σck=18N/mm ²		0.250 m ³
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²		0.270 m ³
型枠	均しコン		0.150 m ²
集水樹	300×600×1000		10 基
グレーチング	300×600用		10 枚

3号集水樹

S=1:20

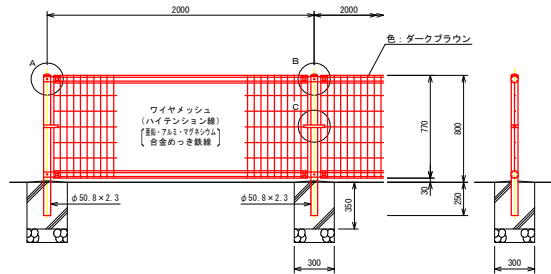


標準材料表	名 称	規 格	10基当り 数 量
基礎碎石	RC-40		7.000m ² 0.700m ³
インバートコンクリート	σck=18N/mm ²		0.250 m ³
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²		0.270 m ³
型枠	均しコン		0.150 m ²
集水樹	300×600×800		10 基
グレーチング	300×600用		10 枚

横断防止柵

(フェンス型)

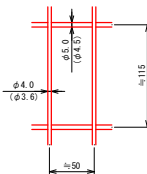
S=1:20



パネル断面図

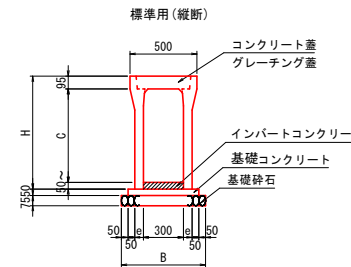


ワイヤメッシュ図
() 内は寸法を示す。

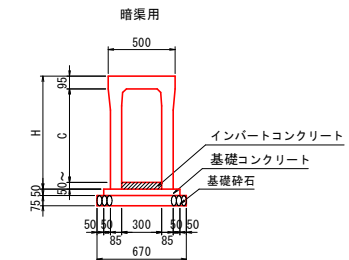


自由勾配側溝

S=1:20



寸法表				
サイズ	C	H	e	B
300×500	500	645	55	610
300×600	600	745	65	630
300×700	700	845	65	630
300×800	800	945	75	650
300×900	900	1045	75	650
300×1400	1400	1545	100	700



寸法表

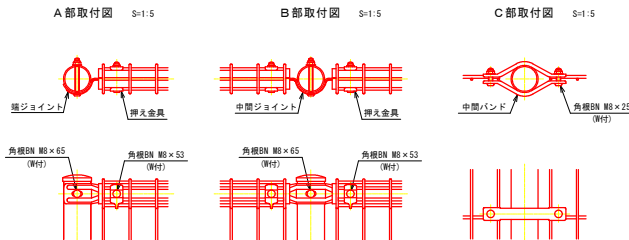
サイズ	C	H
300× 500	500	645

数量表	名称・規格	基礎碎石	基礎Co	型枠
側溝サイズ	RC-40	18N/mm ²	均しコン	
300×500		0.503 m ³	0.285 m ³	1.000 m ²

数量表	名称・規格	基礎碎石	基礎Co	型枠
側溝サイズ	RC-40	18N/mm ²	均しコン	
300×500		0.458 m ³	0.255 m ³	1.000 m ²
300×600		0.473 m ³	0.265 m ³	1.000 m ²
300×700		0.473 m ³	0.265 m ³	1.000 m ²
300×800		0.479 m ³	0.275 m ³	1.000 m ²
300×900		0.479 m ³	0.275 m ³	1.000 m ²
300×1400		0.525 m ³	0.300 m ³	1.000 m ²

設計条件
設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP値の荷重に依る。

備考
1. 外装について
・支柱、ジョイント・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき
押え金具
ワイヤメッシュ
・バンド・・・溶融亜鉛めっきの上高耐熱性樹脂粉体塗装
・ボルト、ナット・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理



※A1印刷時の縮尺

図面番号	9 / 9	縮 尺	1:100
工 種	交差点改良工事		
種 別	構 造 図	番 号	2 / 2
路線 名	福山駅南手城幹線・7-1		
工事箇所	福山市松浜町二丁目地内		
福 山 市			

参考図書

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し
機械構成比: 42.72% 労務構成比: 37.91% 材料構成比: 19.37% 市場単価構成比: 0.00%
SPK25040001 障害無し 5,000m3未満

単第0 -0001 表
標準単価: 331.59000
1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	42.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0002

路床盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040005

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
6,824.80000

0.76% 労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.76%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0003

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

SPK25040002

DID区間有り 距離15.0km以下(11.5km超)

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1

標準単価:

m3 当り

2,217.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=38 距離15.0km以下(11.5km超)			B=2 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0004

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

SPK25040002

DID区間有り 距離8.5km以下(7.0km超)

材料構成比: 40.44%

掘削: 処分

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1

標準単価:

m3 当り

1,575.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=26 距離8.5km以下(7.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0005

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002

DID区間有り 距離7.0km以下(5.5km超)

床掘: 処分

単第0 -0005 表

1

標準単価:

m3 当り

1,575.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=21 距離7.0km以下(5.5km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0006

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002

DID区間有り 距離0.3km以下

現場→仮置場

単第0 -0006 表

1

m3 当り

標準単価: 379.29000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=1 距離0.3km以下			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK25040007

単第0 -0007 表

土砂

土量50,000m3未満

仮置場

1

m3 当り

機械構成比: 42.39% 労務構成比: 38.74% 材料構成比: 18.87% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 240.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	42.39%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	38.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.87%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0008

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002

DID区間有り 距離0.5km以下

現場→仮置場

単第0 -0008 表

1

m3

当り

標準単価: 641.88000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=2 距離0.5km以下			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0009

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比: 19.72% 労務構成比: 66.35% 材料構成比: 13.93% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0009 表

1
標準単価: 290.57000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	19.72%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	66.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0010

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0010 表

最大埋戻幅1m未満
機械構成比: 8.95% 労務構成比: 87.50% 材料構成比: 3.55% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 3,339.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0011

埋戻し

SPK25040020

單第0 -0010 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比:	8.95%	労務構成比:	87.50%	材料構成比:	3.55%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	3,339.70000
--------	-------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

基面整正

SPK25040017

單第0 -0011 表

1

m2 当り

機械構成比:	0.00%	労務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	508.00000
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

自由勾配側溝
300×500×2000

SDT00015

単第0 -0012 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*500*2000 参考質量450kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.055	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.027	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=3 300×500×2000 F=1 - I=0.458 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.255 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施工単価表

自由勾配側溝
300×600×2000

SDT00015

単第0 -0013 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*600*2000 参考質量558kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.057	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.028	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=4 300×600×2000 F=1 - I=0.473 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.265 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施工単価表

自由勾配側溝
300×700×2000

SDT00015

単第0 -0014 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*700*2000 参考質量618kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.057	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.028	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=5 300×700×2000 F=1 - I=0.473 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.265 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施工単価表

自由勾配側溝
300×800×2000

SDT00015

単第0 -0015 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*800*2000 参考質量697kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.057	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.029	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=6 300×800×2000 F=1 - I=0.479 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.275 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施工単価表

自由勾配側溝		SDT00015		単第0 -0016 表		1	m	当り
自由勾配側溝(各種) 1000 重量		300×900						
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考		
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし		1.000	m					
自由勾配側溝材料費 300×900×2000 参考重量：965kg		0.500	本					
再生クラッシャー 40～0mm		0.057	m3					
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		0.029	m3					
諸雑費		1	式					
*** 単位当たり ***		1	m					
A=1 C=4 E=1	昼間施工 【F】自由勾配側溝(2m/本) 時間的制約なし			B=50 D=1 F=1	自由勾配側溝(各種) 1000 重量 -			
G=2 J=1 M=1	RC-40 18-8-40BB -			I=0.479 L=0.275	基礎碎石の設計数量(m3/10m) 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			

施工単価表

自由勾配側溝		SDT00015		単第0 -0017 表		1	m	当り
自由勾配側溝(各種) 1000<重量 2000		300×1400						
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考		
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし		1.000	m					
自由勾配側溝材料費 300×1400×2000 参考重量：1595kg		0.500	本					
再生クラッシャー 40～0mm		0.063	m3					
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		0.032	m3					
諸雑費		1	式					
*** 単位当たり ***		1	m					
A=1 C=5 E=1	昼間施工 【F】自由勾配側溝(2m/本) 時間的制約なし			B=50 D=2 F=1	自由勾配側溝(各種) 1000<重量 2000 -			
G=2 J=1 M=1	RC-40 18-8-40BB -			I=0.525 L=0.3	基礎碎石の設計数量(m3/10m) 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			

施工単価表

自由勾配側溝		SDT00015		単第0 -0018 表		
自由勾配側溝(各種) 1000 重量		300×500、暗渠タイプ		1		m 当り
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000 1000kg/個以下 時間的制約なし		1.000	m			
自由勾配側溝材料費 暗渠タイプ、300×500×2000 参考重量：828kg		0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm		0.060	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		0.030	m3			
諸雑費		1	式			
*** 単位当たり ***		1	m			
A=1 C=18 E=1	昼間施工 【F】自由勾配側溝(2m/本) 時間的制約なし			B=50 D=1 F=1	自由勾配側溝(各種) 1000 重量 -	
G=2 J=1 M=1	RC-40 18-8-40BB -			I=0.503 L=0.285	基礎碎石の設計数量(m3/10m) 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)	

施工単価表

頁0 -0020

蓋版

SDT00017

單第0 -0019 表

自由勾配側溝ふた

$$300[400 \times 95 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

蓋版
蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

單第0 -0020 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK25040093
硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm

51.18%

材料構成比: 48.82%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0021 表

1
標準単価:

m 当り
837.85000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径150(165×5.1)	48.82%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0404 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=62 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0023

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK25040116

単第0 -0022 表

削孔径180mm以上200mm以下

削孔深さ50mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.03%

労務構成比: 47.24%

材料構成比: 50.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,580.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 φ 25cm	1.05%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 φ 25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.60%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	27.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	7.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径204.0mm,一般用 コンクリート削孔用	48.65%		ダイヤモンドビット 外径204.0mm,一般用 コンクリート削孔用		TTPC00263 TTPT00263
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.69%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0024

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK25040116

单第0 -0022 表

削孔径180mm以上200mm以下

削孔深さ50mm以上200mm未満

機械構成比: 2.03%

勞務構成比：

47.24%

材料構成比: 50.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：¹

孔 当り

8,580.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0023 表

据付 管径500mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 4.68%

労務構成比:

28.70%

材料構成比:

66.62%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

18,614.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	3.81%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径500BZ,長2500 参考質量1048kg	64.51%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径450mm×長さ2,500mm		TTPCD0202 TTPT00135
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0026

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

單第0 -0023 表

据付 管径500mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 4.68% 勞務構成比: 28.70% 材料構成比: 66.62% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 18,614.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

モルタル練
高炉

SPK25040158

単第0 -0024 表

1
標準単価： 102,720.00000
m3 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 82.04% 材料構成比： 17.96% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	54.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	12.48%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.48%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

1号集水桝
300×600×1200

V0001
参考重量：426kg

単第0 -0025 表

10 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下	10	基			単第0-0026 表 1号集水桝
1号集水桝材料費 300×600×1200、T-25、ボルト固定細目 参考重量：426kg	10	基			
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.250	m3			単第0-0027 表 インバートコンクリート
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.270	m3			単第0-0028 表 均しコンクリート
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1.50	m2			単第0-0029 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

頁0 -0029

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0026 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下

1号集水桝

機械構成比: 10.00%

労務構成比:

87.29%

材料構成比:

2.71%

市場単価構成比:

0.00%

1
標準単価:

基 当り

7,536.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.07%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	30.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0030

プレキャスト集水桝

SPK25040096

單第0 -0026 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下

1号集水树

1

基 当り

機械構成比: 10.00%

勞務構成比：

87.29%

材料構成比: 2.71%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

7,536.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0027 表

小型構造物 18-8-25(20)BB
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 41.15% 材料構成比: 58.85% インバートコンクリート 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0032

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0028 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

均しコンクリート

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

26.35%

材料構成比:

73.65%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

29,644.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	11.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	73.65%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=1 養生工無し J=1 -		

施工単価表

頁0 -0033

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
均しコンクリート

単第0 -0029 表

1
標準単価:

m2 当り
5,104.70000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.78%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.07%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

2号集水桝
300×600×1000

V0002
参考重量：384kg

単第0 -0030 表

10 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	10	基			単第0-0031 表 2号集水桝
2号集水桝材料費 300×600×1000、T-25、ボルト固定細目 参考重量：384kg	10	基			
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.250	m3			単第0-0027 表 インバートコンクリート
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.270	m3			単第0-0028 表 均しコンクリート
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1.50	m2			単第0-0029 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

頁0 -0035

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0031 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

3号集水桝

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

労務構成比:

84.54%

材料構成比:

3.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,206.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.81%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0036

プレキャスト集水桝

SPK25040096

單第0 -0031 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

3号集水桠

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

勞務構成比：

84.54%

材料構成比: 3.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,206.80000

[illegible]

施工単価表

3号集水桝
300×600×800

V0008
参考重量：328kg

単第0 -0032 表

10 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	10	基			単第0-0031 表 3号集水桝
3号集水桝材料費 300×600×800、T-25、ボルト固定細目 参考重量：328kg	10	基			
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.250	m3			単第0-0027 表 インバートコンクリート
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.270	m3			単第0-0028 表 均しコンクリート
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1.50	m2			単第0-0029 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

頁0 -0038

下層路盤(車道部)

SPK25040236

単第0 -0033 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比:

75.15%

材料構成比:

19.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352

施工単価表

下層路盤(車道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

RC-30

SPK25040236

単第0 -0033 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm) / 1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm) : 100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0040

上層路盤(車道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK25040238

単第0 -0034 表

機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96% 材料構成比: 25.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 920.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0041

上層路盤(車道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.66%

労務構成比: 69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 920.81000

SPK25040238

単第0 -0034 表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0042

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0035 表

再生瀝青安定処理材

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1

m2 当り

機械構成比: 1.14%

労務構成比:

10.57%

材料構成比: 88.29%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,707.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.73%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.15%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0043

上層路盤(車道・路肩部)

再生瀝青安定処理材

機械構成比: 1.14%

SPK25040237

平均幅員1.4m以上3.0m以下

労務構成比: 10.57%

材料構成比: 88.29%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0035 表

1

標準単価:

m2

当り

2,707.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト安定処理路盤材	83.28%		AS安定処理(40) [標準数量]平均仕上り厚80mm		TTPCD0025 TTPT00356
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.79%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 D=100 H=1 再生瀝青安定処理材 1層当り平均仕上り厚(mm) -(全ての費用)			C=3 F=2 平均幅員1.4m以上3.0m以下 PK-3		
【路盤材単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円/t) 1層当り平均仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0044

基層(車道・路肩部)

SPK25040242

単第0 -0036 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.01%

労務構成比: 18.46%

材料構成比: 79.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,550.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.28%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.26%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.24%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	6.30%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	4.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0045

基層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 2.01%

SPK25040242
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 18.46%

材料構成比: 79.53%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0036 表

1
標準単価:

m2 当り
1,550.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	76.29%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.85%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.35%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=8 再生粗粒度アスコン(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0046

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0037 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比:

44.02%

材料構成比:

55.55%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,638.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.15%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	55.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0047

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.43%

SPK25040244

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 44.02%

材料構成比: 55.55%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0037 表

1

標準単価:

m2

当り

2,638.80000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油		0.04%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) -(全ての費用)			B=50 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

施工単価表

頁0 -0048

路盤(歩道部)

SPK25040236

単第0 -0038 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.00% 労務構成比:

75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352

施工単価表

路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

RC-30

SPK25040236

単第0 -0038 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0050

路盤(歩道部)

SPK25040236

単第0 -0039 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比:

75.15%

材料構成比:

19.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352

施工単価表

路盤(歩道部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

SPK25040236

単第0 -0039 表

RC-30

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm) / 1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm) : 150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0052

インターロッキングブロック工(設置)

SS000115

單第0 -0040 表

直線配置

ブロック厚6cm 標準品 [規]100m²未満

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

インターロッキングブロック工(設置)

SS000115

單第0 -0041 表

直線配置

ブロック厚8cm 標準品 [規]100m²未満

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0054

歩車道境界ブロック

SPK25040290

単第0 -0042 表

C種(180/210×300×600) 片斜両面R

設置 RC-40

1 m 当り

機械構成比: 2.12%

労務構成比: 50.71%

材料構成比: 47.17%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,506.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.76%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.36%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊作業員	18.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.26%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(JISA5371)C 180/210×300×600 片斜両面R,参考質量85kg	45.50%		歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600)		TTPCH0037 TTPT00254
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0055

歩車道境界ブロック

SPK25040290

单第0 -0042 表

C種(180/210×300×600) 片斜両面R

設置 RC-40

機械構成比: 2.12% 勞務構成比:

50.71%

材料構成比: 47.17%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

m 当日
7,506.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

歩車道境界ブロック

SPK25040290

単第0 -0043 表

水抜きC種(H300用標準型 L600) 片斜両面R

設置 RC-40

1 m 当り

機械構成比: 2.42% 労務構成比:

57.65%

材料構成比: 39.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,592.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.01%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.41%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊作業員	21.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	20.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.14%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(水抜き)C H300用(標準型),L600 片斜両面R,参考質量75kg	38.04%		歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600)		TTPCH0044 TTPT00102
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0057

歩車道境界ブロック

SPK25040290

單第0 -0043 表

水抜きC種(H300用標準型 L600) 片斜両面R

設置 RC-40

機械構成比: 2.42% 勞務構成比:

57.65%

材料構成比: 39.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m 当り
6,592.30000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0058

歩車道境界ブロック

SPK25040290

単第0 -0044 表

端部C種(H300用 L600) 片斜両面R

設置 RC-40

1 m 当り

機械構成比: 2.42% 労務構成比:

57.65%

材料構成比: 39.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,592.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.01%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.41%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊作業員	21.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	20.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.14%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(端部)C H300用,L600 片斜両面R,参考質量81kg	38.04%		歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600)		TTPCH0042 TTPT00102
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0059

歩車道境界ブロック

SPK25040290

单第0 -0044 表

端部C種(H300用 L600) 片斜両面R

設置 RC-40

機械構成比: 2.42% 勞務構成比:

57.65%

材料構成比: 39.93%

39.93%

市場単価構成比: 0.00%

0.00%

1
標準単価：

1

m 当り

6,592.30000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

歩車道境界ブロック
2号歩車道境界ブロック
機械構成比: 0.00%

SPK25040290
設置 基礎砕石無し 養生工無し
労務構成比: 66.26%

材料構成比: 33.74%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0045 表

1
標準単価: 7,177.70000

m 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		24.46%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		13.65%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員		11.74%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
型わく工		10.86%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)				その他(労務)			ER009
歩車道境界(車両乗入れ部) 190/205×150×600 参考質量40kg		23.44%		歩車道境界ブロック A種 150/170×200×600			TTPCH0039 TTPT00218
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		10.30%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%			TTPCD0010 TTPT00003
積算単価				積算単価			E9999
A=1 E=2 G=1	設置 基礎砕石無し 養生工無し			B=7 F=2 H=1	車両乗入れ部(190/205×150×600) 18-8-40BB -		

施工単価表

頁0 -0061

歩車道境界ブロック

SPK25040290

單第0 -0045 表

2号歩車道境界ブロック

設置 基礎碎石無し 養生工無し

1 m 当り

機械構成比: 0.00%

勞務構成比：

66.26%

材料構成比: 33.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

7,177.70000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

歩車道境界ブロック水抜きコンクリート

V0009

單第0 -0046 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0047 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		12.85%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		7.30%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役		6.58%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPCD0010 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=2 H=2 K=1	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 現場内小運搬無し -(全ての費用)			B=3 F=2 J=1	人力打設 一般養生 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0048 表

1
標準単価:

m2 当り
10,100.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.66%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.14%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.51%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0065

地先境界ブロック

SPK25040291

単第0 -0049 表

C種(150×150×600)

設置 RC-40

1 m 当り

機械構成比: 0.48%

労務構成比: 72.56%

材料構成比: 26.96%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,825.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.48%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	31.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.23%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	17.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
地先境界(JISA5371)C 150×150×600 参考質量32kg	25.47%		地先境界ブロック C種(150×150×600)		TTPCD0166 TTPT00256
再生クラッシャーラン 40～0mm	1.04%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0066

地先境界ブロック

SPK25040291

單第0 -0049 表

C種(150×150×600)

設置 RC-40

機械構成比: 0.48%

勞務構成比: 72.56%

材料構成比: 26.96%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：¹

m 当り
4,825.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0067

横断・転落防止柵 PCブロック建込

SS000143

單第0 -0050 表

ビーム式・パネル式 [規]100m未満

プレキャストCoブロック建込

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0068

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0051 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0069

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

SDT00033

單第0 -0052 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0070

舗装版切断
コンクリート舗装版
機械構成比: 13.11% 労務構成比: 50.94% 材料構成比: 35.95% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040307
コンクリート舗装版厚15cm以下

単第0 -0053 表
標準単価: 1,264.80000
1 m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	8.92%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	32.35%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0071

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0053 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 13.11%

勞務構成比:

50.94%

材料構成比: 35.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,264.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0072

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0054 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0073

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0054 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0074

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 217.37000

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0055 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0075

インターロッキングブロック工(撤去再使用) SS000117
再使用目的の撤去 [規]100m2以上

單第0 -0056 表

1 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0076

インターロッキングブロック工(撤去取壊し) SS000119
とりこわし [規]100m2以上

單第0 -0057 表

1 m2 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0077

横断・転落防止柵 防護柵撤去
コンクリート建込

SS000153

單第0 -0058 表

ビーム式・パネル式

m

当り

[illegible]

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

単第0 -0059 表
1
標準単価: 2,843.80000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

単第0 -0060 表
1
標準単価: 3,475.70000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0061 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 4,846.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=57 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t積2.9t吊
機械構成比: 13.79% 労務構成比: 83.40% 材料構成比: 2.81% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040411
片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)

単第0 -0062 表
1
標準単価: 1,646.20000
t 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=3 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0082

伐採
低木

V000001600

單第0 -0063 表

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0083

センサー運転

V000001700

單第0 -0064 表

目 当り

鋸長 500mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0084

除根
低木

V000001800

單第0 -0065 表

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0085

伐採（高木）
幹周30以上60未満

V0004

單第0 -0066 表

10

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0086

チェンソー運転 80cc

V0005

單第0 -0067 表

目 当り

鋸長 600mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0087

伐根（高木）
幹周30以上60未満

V0006

單第0 -0068 表

10

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0088

トラック（クレーン装置付）運転
4～4.5t積、吊能力2.9t

V0007

單第0 -0069 表

時間 当り

[illegible]

施工単価表

積込運搬 道路除草

SPK25040358

単第0 -0070 表

1

m2

当り

ダンプトラック(オンロード・DE・2t積級)

ダンプトラック運搬17.5km以下(14.5km超)

標準単価:

35.55000

機械構成比: 6.27%

労務構成比: 91.29%

材料構成比: 2.44%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	6.27%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
普通作業員	71.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(一般)	19.11%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 D=1 ダンプトラック(オンロード・DE・2t積級) -(全ての費用)			B=4 ダンプトラック運搬17.5km以下(14.5km超)		

本 工 事 総 括 表								
レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
交差点改良工事(福山駅南手城幹線・7-1)								
	道路土工							
		掘削工						
			掘削	土砂 標準 BH0.80	m ³	109.2	110	計第1表
		盛土工						
			路床盛土	B1a	m ³	23.3	20	計第1表
			植樹帯盛土	B2	m ³	20.2	20	計第1表
			購入土	真砂土	m ³	20.2	20	計第1表
			土砂等運搬	標準 BH1.40m3 土砂	m ³	20.2	20	計第1表
		残土処理工						
			土砂等運搬	標準 BH0.80m3 土砂	m ³	83.3	80	計第1表
				標準 BH0.45m3 土砂	m ³	19.3	20	計第1表
		(流用土)	土砂等運搬	現場→仮置場(0.5km)	m ³	25.9	30	計第1表
			積込	ダンプトラック積込	m ³	25.9	30	計第1表
			土砂等運搬	仮置場→現場(0.5km)	m ³	25.9	30	計第1表
		(流用土)	土砂等運搬	現場→仮置場(0.5km)	m ³	44.4	40	計第1表
			積込	ダンプトラック積込	m ³	44.4	40	計第1表
			土砂等運搬	仮置場→現場(0.5km)	m ³	44.4	40	計第1表
			処分	BH0.80m3	m ³	83.3	80	計第1表
				BH0.45m3	m ³	19.3	20	計第1表
	排水構造物工							
		作業土工						
			床掘	バックホウ床掘 BH0.45	m ³	63.7	60	計第3表
			埋戻	埋戻し BH0.45	m ³	40.0	40	計第3表
			基面整正		m2	66.7	70	計第3表
		側溝工						
			自由勾配側溝(標準)	300×500	m	22.0	22	計第4-1表
				300×600	m	20.0	20	計第4-1表
				300×700	m	22.0	22	計第4-1表
				300×800	m	20.0	20	計第4-1表
				300×900	m	14.0	14	計第4-1表
				300×1400	m	2.0	2	計第4-1表
			(暗渠)	300×500	m	1.9	2	計第4-1表
				自由勾配側溝用排水ドレン金具	個	100.0	100	計第4-1表
				インバートコンクリート σ=18N/mm2	m ³	3.2	3	計第4-1表
			蓋版工	自由勾配側溝コンクリート蓋 T-25 L=500	枚	73.0	73	自由勾配側溝割付図
				自由勾配側溝グレーチング蓋細目 T-25 L=500	枚	27.0	27	自由勾配側溝割付図
		管渠工	VUφ150	VUφ150	m	1.3	1	計第4-2表
			削孔φ180	コンクリート削孔φ180 t=100以下	孔	1.0	1	平面図
			PVC-500	コンクリート台付き管φ500	m	1.5	2	計第4-3表
		集水桝工						
			1号集水桝	300×600×1200、T-25、ボルト固定細目 426kg	基	1.0	1	平面図
			2号集水桝	300×600×1000、T-25、ボルト固定細目 384kg	基	1.0	1	平面図
			3号集水桝	300×600×800、T-25、ボルト固定細目 328kg	基	1.0	1	平面図
	舗装工							
		アスファルト舗装工						
			下層路盤(車道・路肩部)	W4 t=10cm RC-30	m ²	206.5	207	計第5-2表
			上層路盤(車道・路肩部)	W3-2 t=10cm RM-30	m ²	206.5	207	計第5-2表
			上層路盤(車道・路肩部)	W3-1 t=10cm 再生瀝青安定処理	m ²	206.5	207	計第5-1表
			基層(車道・路肩部)	W2 t=5cm 再生粗粒度As (20)	m ²	206.5	207	計第5-1表
			表層(車道部)	W1' t=5cm 再生密粒度As (13)	m ²	55.6	56	計第5-2表
		ブロック舗装工						

本 工 事 総 括 表								
レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
			路盤（歩道部）	W5 t=10cm RC-30	m ²	30.0	30	計第6-1表
				W6' t=150cm RC-30	m ²	1.1	1	計第6-2表
			ブロック舗装	W5 既設ブロック再利用（t=6cm）	m ²	30.0	30	計第6-1表
				W6 既設ブロック再利用（t=8cm）	m ²	1.3	1	計第6-2表
	縁石工							
		作業土工						
			基面整正		m2	13.7	10	計第7表
		縁石工						
			1号歩車道境界ブロック	標準 C種（180／210×300×600） 片斜両R	m	88.0	88	計第8-1表
				水抜 C種（180／210×300×600） 片斜両R	m	11.4	11	計第8-1表
				端部 C種（180／210×300×600） 片斜両R	m	0.6	0.6	計第8-1表
			2号歩車道境界ブロック	180/190×100×600	m	4.4	4	計第8-3表
			歩車道境界ブロック水抜きコンクリート		箇所	5.0	5	計第8-4表
			地先境界ブロック	150×150×600	m	68.5	69	計第8-2表
	防護柵工							
		防止柵工						
			横断防止柵	横断防止柵（フェンス型）色：ダークブラウン PCブロック建込	m	98.0	98	平面図
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			構造物取壊し工	無筋構造物 機械施工	m ³	31.1	31	計第9-1表
				有筋構造物 機械施工	m ³	0.9	0.9	計第11-1表
			舗装版切断	コンクリート舗装版 舗装版厚15cm以下	m	150.0	150	計第10表
				アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	m	103.8	100	計第10表
			舗装版破碎	アスファルト舗装版 舗装版厚10cm以下	m ²	52.4	52	計第9-1表
		ブロック舗装撤去工						
			インターロッキングブロック撤去	撤去（再利用）	m ²	31.3	31	計第9-2表
				撤去（とりこわし）	m ²	142.7	140	計第9-2表
		防護柵撤去工						
			横断防止柵撤去	撤去とりこわし プレキャストCo基礎 H=800	m	105.0	105	計第11-3表
		殻運搬処理工						
			殻運搬	コンクリート殻（無筋） 運搬	m ³	39.7	40	計第9-1表
				コンクリート殻（有筋） 運搬	m ³	0.9	0.9	計第11-1表
				アスファルト殻 運搬	m ³	5.2	5	計第9-1表
			殻処分	コンクリート殻 受入費（無筋）	t	93.3	93	計第9-1表
				コンクリート殻 受入費（有筋）	t	1.9	2	計第11-1表
				アスファルト殻 受入費	t	11.3	11	計第9-1表
			現場発生品運搬	スクラップ	t	1.56	1.56	計第11-3表
			処分	スクラップ	t	1.6	2	計第11-3表
	道路植栽工							
		道路植栽工						
			伐採・除根	伐採（低木_H=600）	m ²	173.2	173	計第12-1表
				除根（低木_H=600）	m ²	173.2	173	計第12-1表
				伐採（高木_幹周30以上60cm未満）	本	10.0	10	計第12-2表
				伐根（高木_幹周30以上60cm未満）	本	10.0	10	計第12-2表
		運搬処理工						
			運搬	積込運搬 低木	m ²	173.2	173	計第12-1表
				運搬 高木（伐採）	本	10.0	10	計第12-2表
			処分	低木	m ³	103.9	104	計第12-1表
				高木（伐採）	m ³	4.9	5	計第12-2表
				高木（伐根）	m ³	1.5	2	計第12-2表

計 第 3 表 作業土工（排水構造物工） 計 算 書

		床掘(礫質土)			埋戻(D)			基面整正（礫質土）		
測点	距離	E(SE)	平均	立積	Fu(D)	平均	立積	K(SE)	平均	平積
		1.4			0.8			0.7		
NO.1	1.3	1.4	1.40	1.8	0.8	0.80	1.0	0.7	0.70	0.9
	0.7	1.4	1.40	1.0	0.8	0.80	0.6	0.7	0.70	0.5
		0.9			0.5			0.7		
NO.2	19.3	0.7	0.80	15.4	0.4	0.45	8.7	0.7	0.70	13.5
NO.3	20.0	0.6	0.65	13.0	0.4	0.40	8.0	0.6	0.65	13.0
NO.4	20.0	0.5	0.55	11.0	0.3	0.35	7.0	0.6	0.60	12.0
BC.1	18.7	0.5	0.50	9.4	0.3	0.30	5.6	0.6	0.60	11.2
NO.6	22.1	0.3	0.40	8.8	0.3	0.30	6.6	0.6	0.60	13.3
	2.3	0.3	0.30	0.7	0.3	0.30	0.7	0.6	0.60	1.4
合計	104.4			61.1			38.2			65.8
構造物土工										
VUφ150	1.3			0.4			0.3			
PVC-500	1.5			2.2			1.5			0.9
総合計	107.2			63.7			40.0			66.7

計第 4-1 表

自由勾配側溝

規 格	本	延長	規 格	本	延長
(標準型) : 2.0m/本			(暗渠型) : 2.0m/本		
300 × 500	11.0	22.0	300 × 500	1.0	0.6
300 × 600	10.0	20.0			1.3
300 × 700	11.0	22.0			
300 × 800	10.0	20.0			
300 × 900	7.0	14.0			
300 × 1400	1.0	2.0			
合 計	50.0	100.0	合 計	1.0	1.9
全体合計		101.9			

自由勾配側溝 排水ドレン金具設置（自由勾配側溝標準タイプ1本あたり2個設置）

<排水ドレン金具>

自由勾配側溝 排水ドレン金具
 50.0 本 × 2個/本 = 100 個

<コンクリート切断>（排水ドレン金具1個あたり0.434m/箇所）：108.5×2+117+100=434mm

排水ドレン 排水ドレン
 100 個 × 0.434m/個 = 43.4 m

自由勾配側溝インバートコンクリート

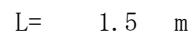
距離	底張高さ	平均	面積
	0.050		
2.003	0.050	0.0500	0.100
	0.086		
14.021	0.158	0.1220	1.711
	0.058		
14.021	0.122	0.0900	1.262
	0.126		
6.014	0.152	0.1390	0.836
	0.052		
22.033	0.153	0.1025	2.258
	0.053		
8.012	0.091	0.0720	0.577
	0.095		
12.022	0.153	0.1240	1.491
	0.053		
2.559	0.066	0.0595	0.152
	0.066		
21.327	0.104	0.0850	1.813
合 計			10.2

B300 ロス率6%
 × 0.30 × 1.06 = 3.2 m³

計第 4-2 表			暗渠管			延長調書		
VU φ 150								
測 点	延長	摘 要	測 点	延長	摘 要	測 点	延長	摘 要
起点付近	1.3							
合計	1.3		合計	0.0				

計第 4-3 表			PVC-500			延長調書		
左 側			右 側					
測 点	延長	摘 要	測 点	延長	摘 要	測 点	延長	摘 要
			NO. 0+19.6 付近	1.5				
左側合計	0.0		右側合計	1.5				
左右合計	1.5							

PVC-500



10m当り

[illegible]

計 第 5-2 表 舗装工(車道舗装) 計 算 書

[illegible]

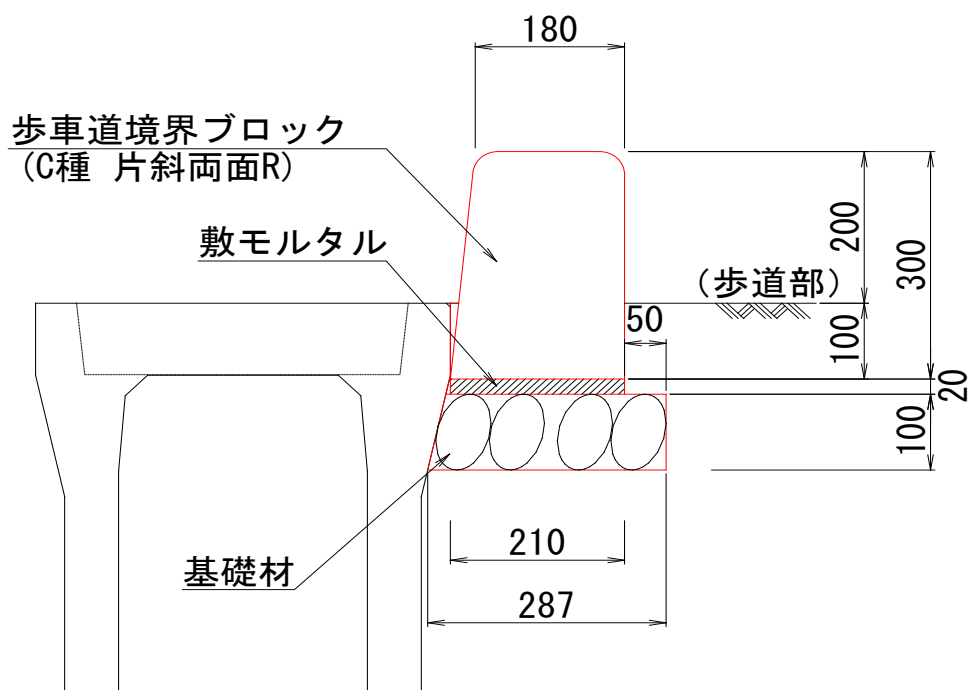
計 第 6-1 表

[illegible]

計第 8-1 表 1号歩車道境界ブロック			延 長 調 書		
左 側			右 側		
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要
			NO. 0+18.7 ～ No. 6-2.1	100.0	
左側合計	0.0		右側合計	100.0	
左右合計	100.0				
(内訳)	個数	延長			
水抜き	19.0	11.4	:個数…平面図より		
端部	1.0	0.6	:個数…平面図より		
標準	—	88.0	: 全体-水抜き-端部		

計第 8-2 表 地先境界ブロック			延 長 調 書		
左 側			右 側		
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要
			NO. 0+18.7 ～ No. 4+6.1	68.5	
左側合計	0.0		右側合計	68.5	
左右合計	68.5				

1号歩車道境界ブロック

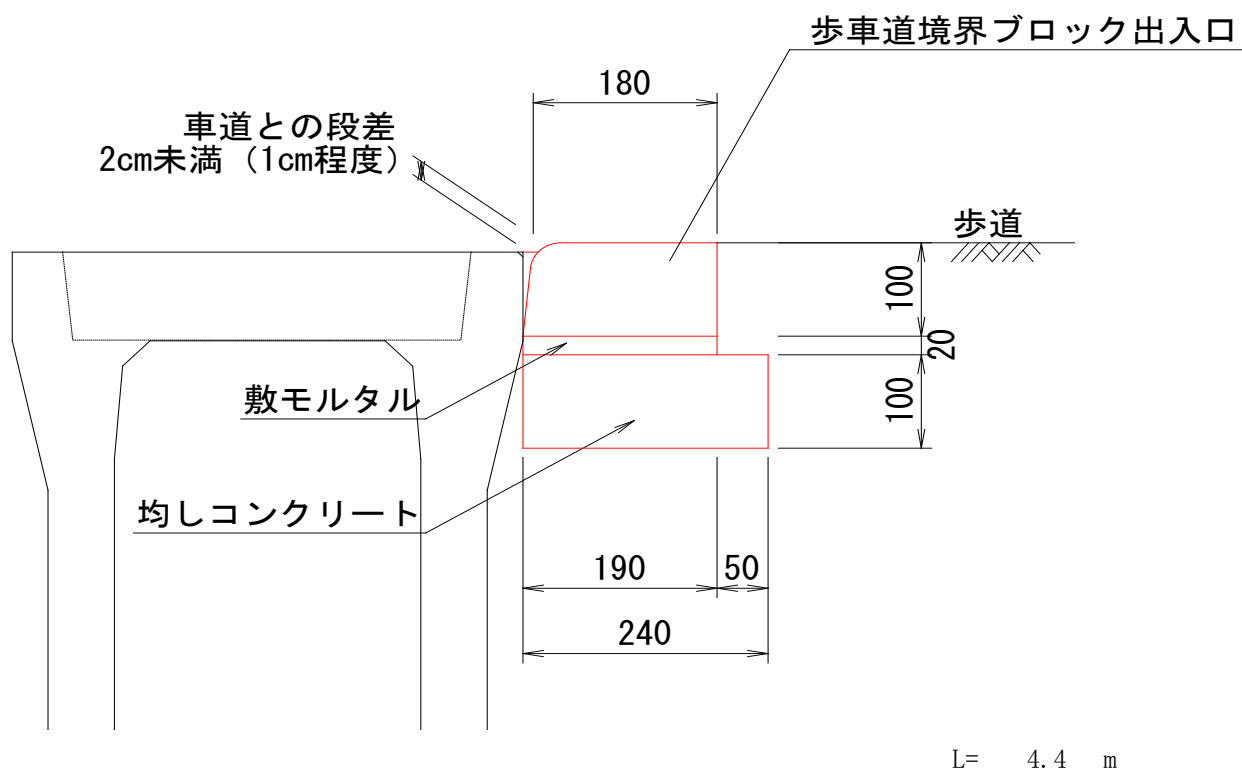


L= 100.0 m

10m当り

[illegible]

2号歩車道境界ブロック

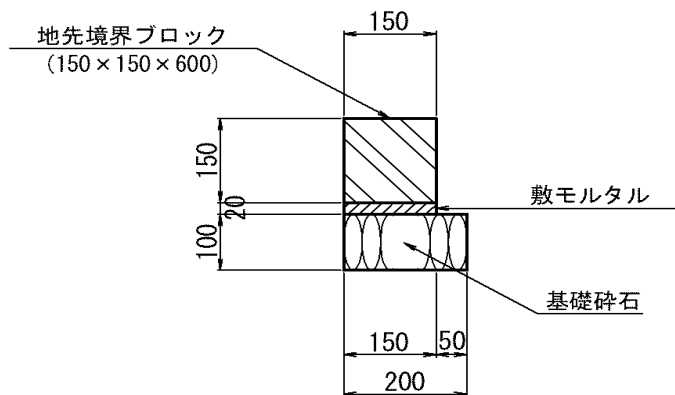


L= 4.4 m

10m当り

[illegible]

地先境界ブロック

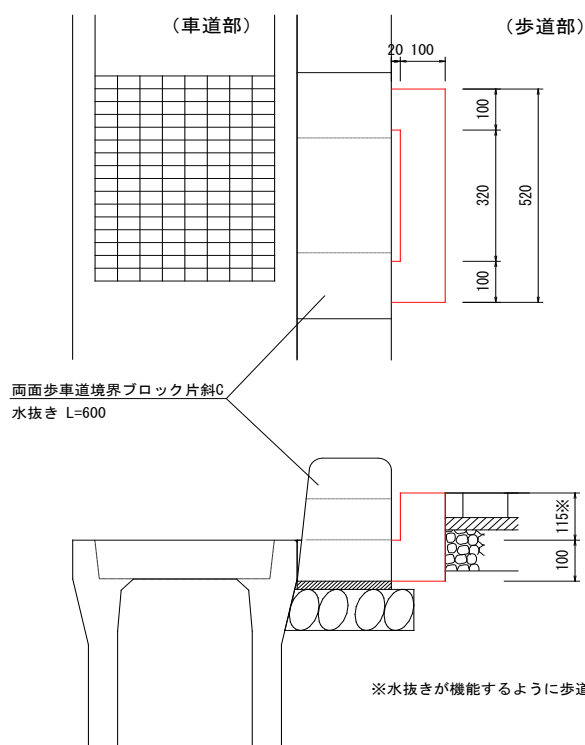


L= 68.5 m

10m当り

[illegible]

歩車道境界ブロック水抜きコンクリート



N= 5.0 箇所

[illegible]

計 第 9-1 表				構造物撤去工					計 算 書			
測 点	アスファルト舗装取壊しt=10cm				コンクリート取壊し				立 積			
	距 離	C(As)	平 均	平 積	距 離	C(Co)	平 均	立 積				
		0.5				0.4						
NO. 1	1.3	0.5	0.50	0.7	1.3	0.4	0.40	0.5				
NO. 2	20.0	0.5	0.50	10.0	20.0	0.3	0.35	7.0				
NO. 3	20.0	0.5	0.50	10.0	20.0	0.3	0.30	6.0				
NO. 4	20.0	0.5	0.50	10.0	20.0	0.3	0.30	6.0				
BC. 1	18.7	0.5	0.50	9.4	18.7	0.3	0.30	5.6				
NO. 6	22.1	0.5	0.50	11.1	22.1	0.2	0.25	5.5				
	2.4	0.5	0.50	1.2	2.4	0.2	0.20	0.5				
合 計				52.4					31.1			

運搬処分			
アスファルト		コンクリート	
運 搬	既設舗装撤去（計 第5-3表より） t=10cm		
	52.4 m2 × 0.1m =	5.2 m3	計 第9-1表 コンクリート取壊し 31.1 m3
			計 第9-2表 インターロッキングブロック撤去 8.6 m3
	合計	5.2 m3	合計 39.7 m3
処 分			計 第9-1表 コンクリート取壊し
	5.2 m3 × 2.175 =	11.3 t	31.1 m3 × 2.35 = 73.1 t
	※既設舗装：排水性舗装（ポーラス5cm、粗粒5cm） （ポーラス2.0、粗粒2.35⇒平均2.175）		
			計 第9-2表 インターロッキングブロック撤去 20.2 t
	合計	11.3 t	合計 93.3 t

計 第 9-2 表 舗装撤去工 計 算 書									
測 点	インターロッキングブロック撤去t=6cm				インターロッキングブロック撤去t=8cm				立 積
	距 離	C(IL)	平 均	平 積	距 離	C(IL)'	平 均	立 積	
		1.7							
NO. 1	1.3	1.7	1.70	2.2					
NO. 2	20.0	1.7	1.70	34.0					
NO. 3	20.0	1.8	1.75	35.0					
NO. 4	20.0	2.2	2.00	40.0					
BC. 1	18.7	2.3	2.25	42.1					
	9.1	1.6	1.95	17.7					
		0.7							
	1.3	0.6	0.65	0.8		0.6			
NO. 6					2.1	0.5	0.55	1.2	
					2.4	0.3	0.40	1.0	
合 計				171.8				2.2	

●作業手順

撤去全体	計 第9-2表	171.8	計 第9-2表	2.2
設置（再利用）	計 第6-1表	— 30.0	計 第6-2表	1.3
撤去（とりこわし）	小計	141.8		0.9
	合計	142.7		
撤去（再利用）	合計	31.3		
※設置（再利用）と同じ				

●運搬・処分

（1）再利用設置にかかるブロックのロス率分

・設置（再利用）の2%	$30.0 \text{ m}^2 \times 0.02 =$	0.6 m^2
	$1.3 \text{ m}^2 \times 0.02 =$	0.03 m^2

（2）不要になるブロック

・撤去（処分）－（1）

①一般部

141.8 m^2 -	ロス率分		
$141.2 \text{ m}^2 \times 0.06 =$	$0.6 \text{ m}^2 =$	141.2 m^2	
$8.5 \text{ m}^3 \times 2.35 =$		8.5 m^3	8.6 m^3
		20.0 t	

②管理車両乗入部

0.9 m^2 -	ロス率分		
$0.9 \text{ m}^2 \times 0.08 =$	$0.03 \text{ m}^2 =$	0.9 m^2	
$0.07 \text{ m}^3 \times 2.35 =$		0.07 m^3	
		0.2 t	20.2 t

コンクリート蓋 計第 11-1 表 撤去 延長調書					
左 側			右 側		
測 点	枚	摘 要	測 点	枚	摘 要
			NO. 1付近 ～ 終点付近	47.0	
左側合計	0.0		右側合計	47.0	
左右合計	47.0				
車道用ふた300用（400×95×500：0.019m3）参考重量			41kg/枚	鉄筋コンクリート	
0.019m3/枚 ×	47.0 枚 =	0.9 m3			
41kg/枚 ×	47.0 枚 / 1000 =	1.9 t			

グレーチング蓋					
計第 11-2 表			撤去 延長 調 書		
左 側			右 側		
測 点	枚	摘 要	測 点	枚	摘 要
			NO. 1付近 ～ 終点付近	55.0	側溝
			NO. 1付近	1.0	集水枿①
			終点付近	1.0	集水枿②
車道用Grふた300用 参考重量 17.7kg/枚				スクラップ	
17.7kg/枚 × 55.0 枚 / 1000 = 0.97 t					
集水枿Gr 607×700 参考重量 42.3kg/枚					
42.3kg/枚 × 1.0 枚 / 1000 = 0.04 t					
集水枿Gr 300×300用 参考重量 10.0kg/枚					
10.0kg/枚 × 1.0 枚 / 1000 = 0.01 t					
				1.02 t	

フェンスH800 撤去					
左側			右側		
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要
			NO. 0+12.1 ~ NO. 5+17.0	105.0	
左側合計	0.0		右側合計	105.0	
左右合計	105.0				
フェンスH800 参考重量 5.1kg/m			スクラップ		
5.1kg/枚 × 105.0 m/ 1000 = 0.54 t					

現場発生品運搬（スクラップ）					
項 目	重量	摘要			
●スクラップ 運搬・処分					
グレーチング蓋	1.02	計第11-2表			
フェンスH800	0.54	計第11-3表			
合計	1.56	t			

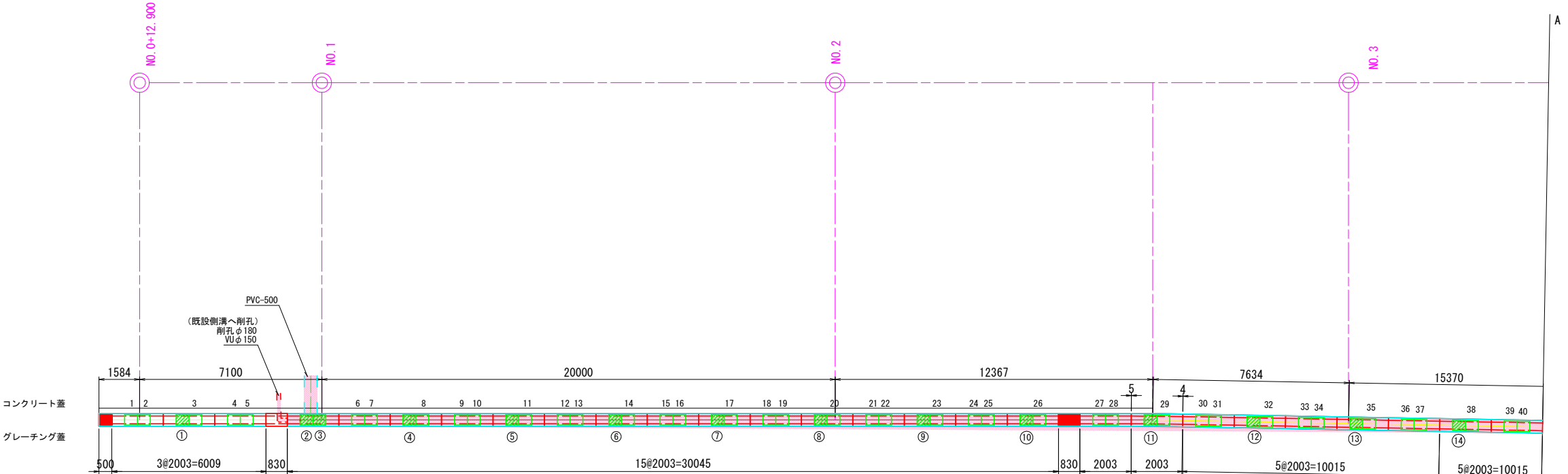
計第 12-1 表 低木撤去			延長調書		
左 側			右 側		
測 点	m ²	摘 要	測 点	m ²	摘 要
(中央分離帯)	78.4		NO.0+12.1 ～ NO.4+5.0	84.8	
			NO.5+12.5 付近	10.0	
左側合計	78.4		右側合計	94.8	
左右合計	173.2				
作業別集計					
・伐採・除根	173.2	m2			
・積込運搬	173.2	m2			
・処分					
173.2 m2 × H=0.6 =					
	103.9	m3			

計第 12-2 表 高木撤去			延長調書		
左 側			右 側		
測 点	本	摘 要	測 点	本	摘 要
			NO.1 ～ NO.4+5.0	9.0	
			NO.5+12.5 付近	1.0	
左側合計	0.0		右側合計	10.0	
左右合計	10.0				
●伐採木 処分量算出					
体積＝ $\pi/4 \times d^2 \times h \times f$ ＝			0.49 m3/本 ×	10.0 本＝	4.9 m3 …a
d：胸高直径… 0.5 m					
h：樹 高… 5.0 m					
f：係 数… 0.5					
●伐根 処分量算出					
体積＝根鉢容量の20%（根材料）					
根鉢容量	0.740 m3	0.740 m3/本 × 0.2 ×			
		10.0 本＝		1.5 m3 …b	
				合計 (a+b)	
				6.4 m3	

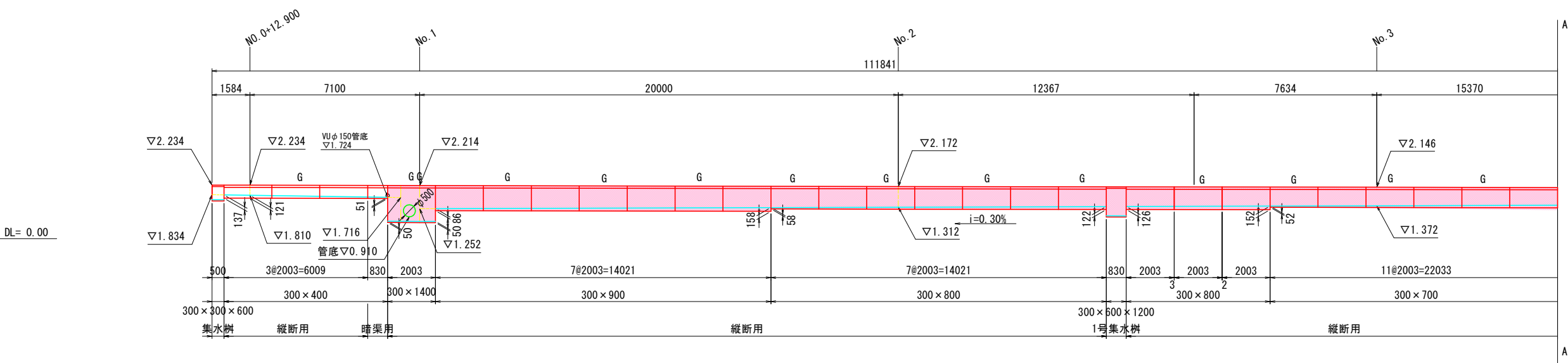
自由勾配側溝 割付図(1/2)

<凡 例>	図示	番号
コンクリート蓋:		1
グレーチング蓋:		①

平面図
S=1:100



縦断面図
S=1:100



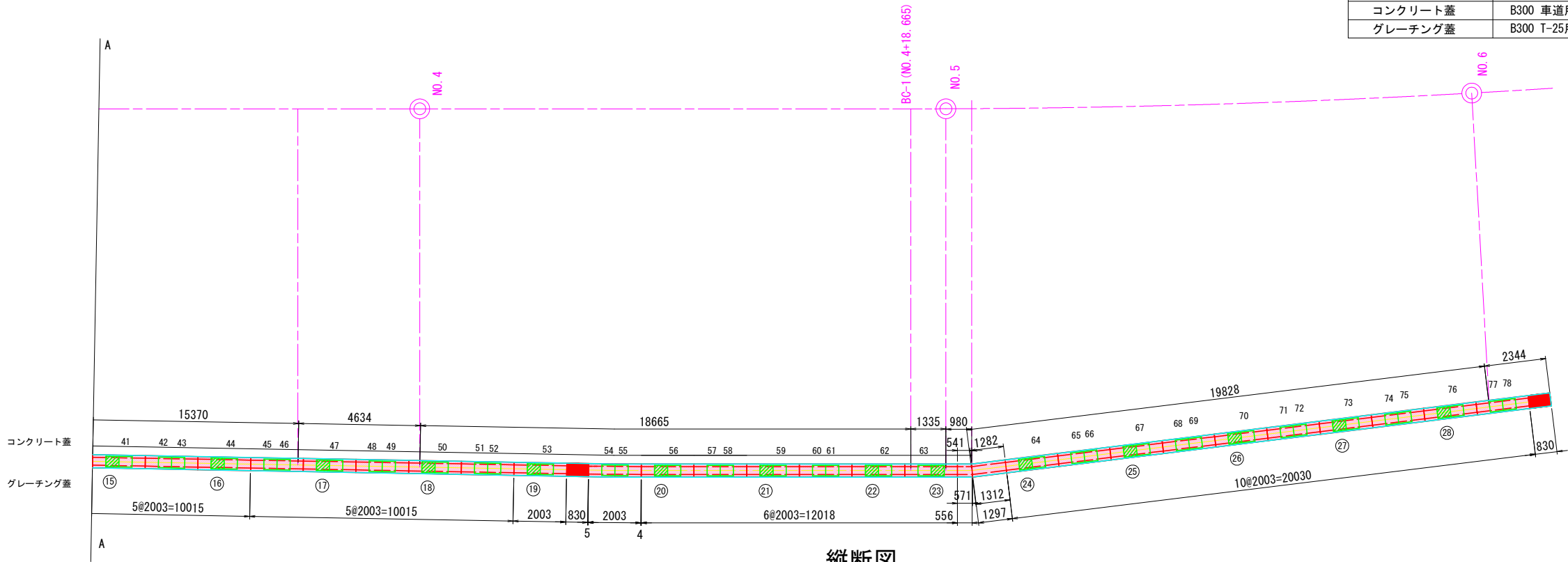
<参考図> ※A1印刷時の縮尺

図面番号	1 / 3	縮 尺	1:100	
工 種	交 差 点 改 良 工 事			
種 別	自由勾配側溝割付図	番 号	1 / 2	
路線 名 河 川	福山駅南手城幹線・7-1			
工事箇所	福山市松浜町二丁目地内			
福 山 市				

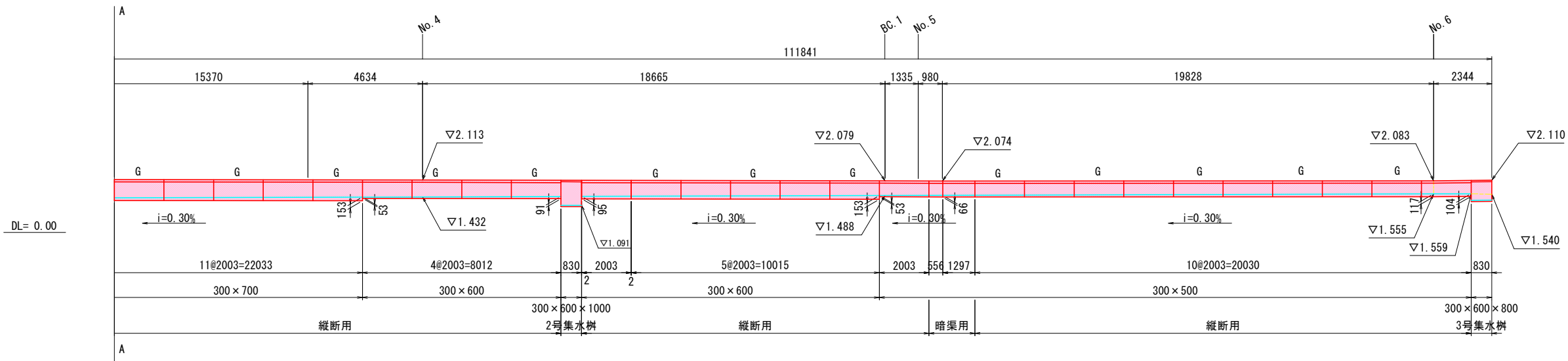
自由勾配側溝 割付図(2/2)

凡 例	図示	番号
コンクリート蓋		1
グレーチング蓋		①

平面図
S=1:100



縦断面図
S=1:100



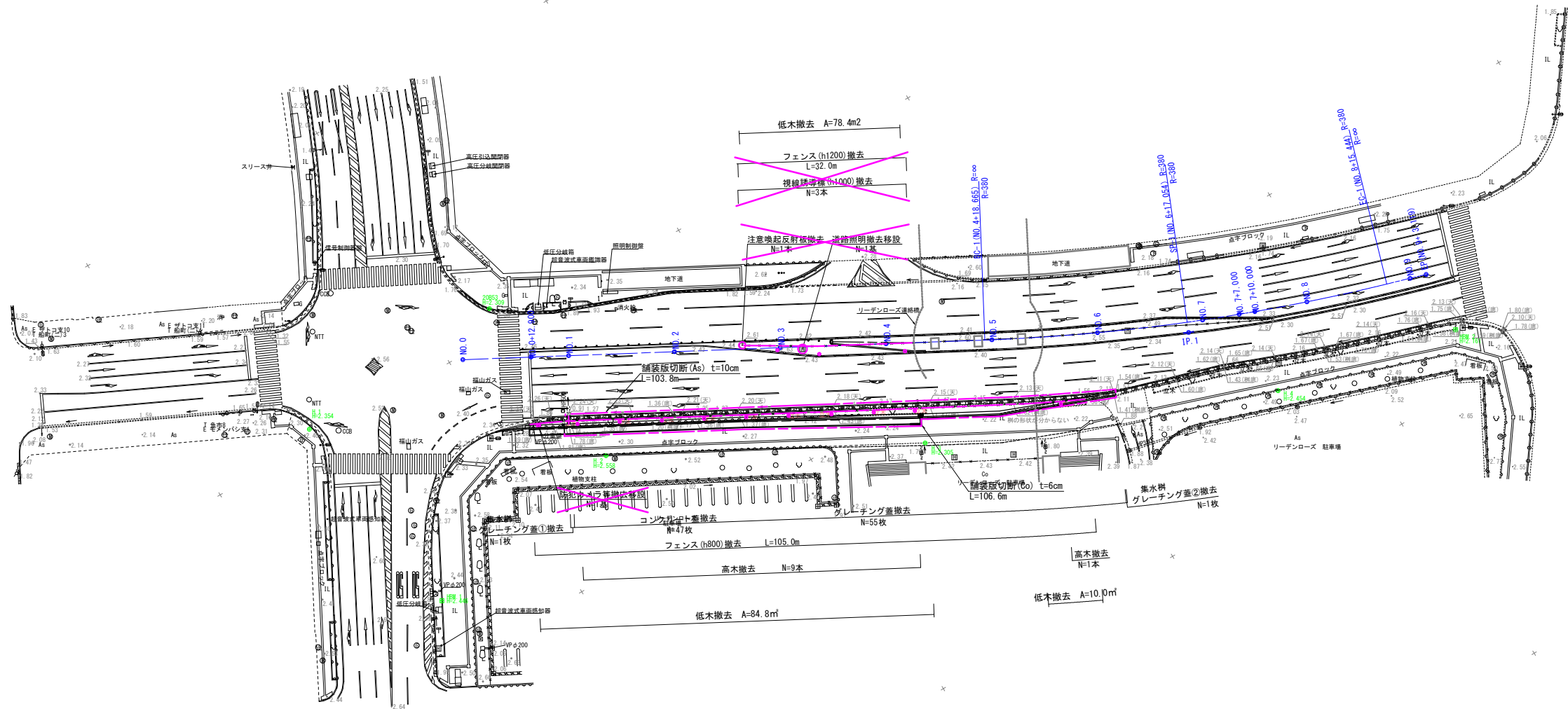
数量表	名称	サイズ	規格	数量	単位	参考重量	備 考
自由勾配側溝 縦断用		300 × 400	L= 2000	3	本	399kg	
		300 × 500	L= 2000	11	本	450kg	
		300 × 600	L= 2000	10	本	558kg	
		300 × 700	L= 2000	11	本	618kg	
		300 × 800	L= 2000	10	本	754kg	
		300 × 900	L= 2000	7	本	824kg	
		300 × 1400	L= 2000	1	本	1477kg	
自由勾配側溝 暗渠用		300 × 400	L= 827	1	本	122kg	短尺
		300 × 500	L= 538/ 568	1	本	183kg	片斜切
		300 × 500	L= 1309/1279	1	本	428kg	片斜切
プレキャスト樹		300 × 300	H= 600	1	基	170kg	
		300 × 600	H= 800	1	基	318kg	3号集水樹
		300 × 600	H= 1000	1	基	384kg	2号集水樹
		300 × 600	H= 1200	1	基	448kg	1号集水樹
コンクリート蓋	B300 車道用	L= 500		73 78	枚	41kg	
グレーチング蓋	B300 T-25用	L= 500		27 28	枚	18kg	

※割付は製品1本につき施工伸び3mmを考慮している。

＜参考図＞ ※A1印刷時の縮尺

図面番号	2 / 3	縮 尺	1:100
工 種	交 差 点 改 良 工 事		
種 別	自由勾配側溝割付図		番 号 2 / 2
路 線 名	福山駅南手城幹線・7-1		
工事箇所	福山市松浜町二丁目地内		
福 山 市			

S=1:500



IPNO	1
IA	11° 34' 36"
R	380.000
TL	38.521
CL	76.779
SL	1.947

<参考図> ※A1印刷時の縮尺

図面番号	3 / 3	縮 尺	1:500	
工 種	交 差 点 改 良 工 事			
種 別	撤去工平面図		番 号	1 / 1
路線 河川 名	福山駅南手城幹線・7-1			
工事箇所	福山市松浜町二丁目地内			
福 山 市				